

(款)10教育費(項)1教育総務費(目)3義務教育振興費(細目)409教職員研究研修費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-409-51
	施策	5301	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり		
	事務事業名	教職員研究研修経費		担当部署	部・課名等 教育委員会学校教育課
				評価責任者・連絡先 課長 澤田 剛 0595-47-1282	

事務事業の概要	対象	市内小中学校教職員、幼稚園教職員		
	目的	各学校・園の教育活動が活発化し、教職員の指導力が向上する。		
	内容	1. 部会別教育研究活動の充実を図りました。 2. 職場教育研究交流会を開催しました。8月18日(木)午前 3. 夏季教育講演会を開催しました。8月18日(木)午後 委託先:伊賀市教育研究会 4. 研究指定校研究推進事業の充実を図りました。(上野西小、友生小、島ヶ原小・中、青山小・中)6校 5. 郷土教育を進めるため教材を作成しました。 委託先:郷土教育教材作成委員会 6. 中学校の教科書が改訂され、教師用の教科書・指導書を購入しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報償費	1,571,651円	教育研究会教育研究事業 事業推進報償費 826,651円 研究指定学校教育研究事業 事業推進報償費 745,000円	
	消耗品費	11,071,394円	教師用教科書・指導書 10,998,045円 教育研究会教育研究事業消耗品 73,349円	
	委託料	1,853,000円	研究指定学校教育研究事業委託料 553,000円 教育研究会研究事業委託料 800,000円 郷土教育教材作成事業委託料 500,000円	
	計	14,496,045円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	500	0		
	一般財源	30,882	14,000	13,997	4,050		
	合計(A)	30,882	14,000	14,497	4,050		
人件費	正規職員	業務量	0.23 人	0.43 人	0.43 人	0.43 人	
		人件費	1,723	3,351	3,351	3,372	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,723	3,351	3,351	3,372		
	合計(A+B)	32,605	17,351	17,848	7,422		
	市民1人当たりのコスト(円)	343	185	190	79		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	研修講座の参加人数(のべ)	市主催の研修講座への、教職員参加のべ人数	人	目標		800	800	1,000
				実績	771	799	1,492	
指標化できない成果			達成		99.0%	186.0%		

方向	継続	課題及び改善案 教職員の指導力向上が、子どもたちの学力をはじめとする能力の向上につながる。教師の指導力や児童生徒の学習意欲の向上に努めるため、今後も教職員の資質向上につながる研修の機会を提供していく。
----	----	---

整理番号
443 - 0

決算書頁
313

(款)10教育費(項)1教育総務費(目)3義務教育振興費(細目)413情報化教育推進経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-03-413-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	情報化教育推進経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内小中学校														
	目的	小中学校の情報ネットワークを維持管理し、校務の効率化及び情報教育の充実を図る。														
	内容	小中学校の情報ネットワークの保守管理業務を委託し、円滑な校務運営、児童・生徒の情報教育の充実を図りました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>15,957,799円</td> <td>システム保守委託料</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,994,796円</td> <td>回線使用料</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>20,736円</td> <td>IP電話利用料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,973,331円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	15,957,799円	システム保守委託料	使用料及び賃借料	2,994,796円	回線使用料	役務費	20,736円	IP電話利用料	計	18,973,331円
経費	金額	摘要														
委託料	15,957,799円	システム保守委託料														
使用料及び賃借料	2,994,796円	回線使用料														
役務費	20,736円	IP電話利用料														
計	18,973,331円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	19,995	18,974	18,974	17,472		
	合計(A)	19,995	18,974	18,974	17,472		
人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	1,872	1,948	1,948	1,961	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,872	1,948	1,948	1,961		
	合計(A+B)	21,867	20,922	20,922	19,433		
市民1人当たりのコスト(円)		231	222	222	207		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	光回線整備率		休校小を除き、光回線によるネットワークが構築されている小中学校の率	%	目標	100	100	100
					実績	91.4	100	100
	指標化できない成果			達成	100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	システムの保守点検委託料等であり、現状のまま事業を継続することが妥当である。新しい流れとして、タブレットパソコンの導入も検討していく時期にきている。また、ICTを活用する教職員のスキルアップを目指す必要がある。
----	----	---------	---

整理番号	(款)10教育費(項)1教育総務費(目)4教育研究センター費(細目)414伊賀市教育研究センター経費	決算書頁
444 - 0		313

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-01-04-414-01
	施策	5301	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を推進する体制づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	伊賀市教育研究センター管理運営経費		教育委員会学校教育課	課長 澤田 剛	0595-47-1282

事務事業の概要	対象	児童・生徒又はその保護者、学校教育または社会教育のために活動する教育団体、公共団体等		
	目的	伊賀市の教育振興を図るため、教育についての調査や研修、情報提供を行う。		
	内容	<p>教育研究センターの管理運営 施設設備の保安全管理を行いました。 学校教育及び社会教育関係者の研修等を26回開催しました。 研修等に伴う施設使用調整を図りました。 教職員、学校、地域連携の支援を行いました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	3,159,600円	教育相談員報酬(1人)	1,300,800円
			管理業務嘱託員報酬(1人)	1,858,800円
	光熱水費	1,312,168円	電気使用料	1,234,087円
			水道使用料	78,081円
	修繕料	168,868円	教研センター会議室空調設備修繕 他9件	
	委託料	548,208円	施設設備保守点検等 他4件	
	その他経費	1,702,839円		
	計	6,891,683円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	0	0	0		教育研究センター使用料 電気ガス等使用料 複写機利用料 行政財産目的外使用料
			地方債	0	0	0	0		
			その他	529	617	704	898		
			一般財源	10,058	6,259	6,188	6,065		
	合計(A)	10,587	6,876	6,892	6,963				
	人件費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人		
			人件費	1,498	1,559	1,559	1,569		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)		1,498	1,559	1,559	1,569				
合計(A+B)	12,085	8,435	8,451	8,532					
市民1人当たりのコスト(円)			128	90	90	91			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	会議室使用延べ人数	学校教育・社会教育の支援ができる	人	目標		9,500	9,300	1,100
				実績	9,273	9,302	10,731	
指標化できない成果			達成		97.9%	115.3%		

方向	継続	課題及び改善案	伊賀市の教育の中核的な施設として、子どもたちの学習を保障するために特別な支援が必要となっている。保護者からの相談や教職員の指導力向上のために必要な研修などを行っている。保護者や地域の方に、子どもの教育課題の解決に向けた支援を受けられる施設であることを更に周知する必要がある。
----	----	---------	---

整理番号
445 - 0

決算書頁
315

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-415-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
	事務事業名	一般管理運営経費		評価責任者・連絡先 課長 馬場 清 0595-47-1280	

事務事業の概要	対象	市内小学校																				
	目的	学校運営を支援し、児童の教育環境を整える。																				
	内容	<p>市内小学校の管理運営経費として、用務嘱託職員を任用したほか、光燃水費、燃料費、使用料及び賃借料を支出しました。 また、各学校の状況に応じ、運営に必要な需用費、役務費、原材料費、手数料、備品購入費の配当を行い、健全な学校運営に努めました。 その他、公共交通機関利用児童の通学費補助を行いました。(該当校:長田小、新居小)</p>																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>19,814,400円</td> <td>用務嘱託員報酬(12人)</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>24,460,904円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>16,386,837円</td> <td>学校配当 2,461,772円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>103,068,880円</td> <td>プロパンガス代 13,925,065円 水道料金 30,127,895円 ほか</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>19,413,658円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>183,144,679円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	19,814,400円	用務嘱託員報酬(12人)	消耗品費	24,460,904円	学校配当	燃料費	16,386,837円	学校配当 2,461,772円	光熱水費	103,068,880円	プロパンガス代 13,925,065円 水道料金 30,127,895円 ほか	その他事務経費	19,413,658円		計	183,144,679円
経費	金額	摘要																				
報酬	19,814,400円	用務嘱託員報酬(12人)																				
消耗品費	24,460,904円	学校配当																				
燃料費	16,386,837円	学校配当 2,461,772円																				
光熱水費	103,068,880円	プロパンガス代 13,925,065円 水道料金 30,127,895円 ほか																				
その他事務経費	19,413,658円																					
計	183,144,679円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	1,031	1,155	1,146	1,147		
	一般財源	194,332	201,074	181,999	192,300		
	合計(A)	195,363	202,229	183,145	193,447		
	人件費	正規職員	業務量 0.43 人	0.43 人	0.40 人	0.40 人	
		人件費	3,220	3,351	3,117	3,137	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	3,220	3,351	3,117	3,137	
		合計(A+B)	198,583	205,580	186,262	196,584	
		市民1人当たりのコスト(円)	2,089	2,181	1,976	2,092	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	小学校設置校数(休校中を除く)			校	目標	22	21	21
					実績	25	22	21
指標化できない成果			達成	100.0%	100.0%			

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の運営管理のため、節水、節電等に努めている。学校図書については、図書標準を上回るよう継続的に充実を図る。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-02-01-415-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	
事務事業名	スクールバス運転管理及び維持経費	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	スクールバス利用児童		
	目的	安心・安全な通学を確保する。		
	内容	<p>嘱託職員雇用、業務委託、行政バス利用によるスクールバスの運行を行い、児童の安全な通学の確保に努めるとともに、市所有スクールバスの維持管理を行いました。</p> <p>(直営運行) 友生小1路線 成和西小1路線 (委託運行) 依那古小1路線 神戸小1路線 三訪小1路線 成和東小2路線 成和西2路線</p> <p>阿山小3路線 大山田小3路線 青山小5路線 (行政バス利用) 島ヶ原小2路線 大山田小1路線</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	3,693,393円	業務嘱託員報酬 (3人)	
	運行業務委託料	81,089,650円	スクールバス運行業務委託料	
	燃料費	445,702円		
	修繕料	859,363円		
	使用料及び賃借料	810,300円	通学バス使用料	
	その他	384,213円		
	計	87,282,621円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	10,929	21,672	9,803	17,448	国庫補助金: へき地児童生徒援助費補助金 9,803,000円 平成27年度より統合校の補助再開 学校統合に伴い市が通学費を負担する 4km以上の児童にかかる補助(補助率1/2以内) 三訪小 H27～H31 成和東小 H27～H31 成和西小 H27～H31 阿山小 H27～H32
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	90,146	136,269	77,480	108,740	
		合計(A)	101,075	157,941	87,283	126,188	
人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	
		人件費	3,744	3,896	3,896	3,921	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
小計(B)	3,744	3,896	3,896	3,921			
合計(A+B)	104,819	161,837	91,179	130,109			
市民1人当たりのコスト(円)		1,103	1,717	968	1,385		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
指標	登下校時における児童の事故件数	通学手段として安全である	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	1
指標化できない成果	事故発生件数	達成		100.0%	0.0%		

方向	改善	課題及び改善案	大部分が運行業務委託料であるため、縮小は難しい。貸切バス運賃・料金制度が改正されたことにより、今まで以上に安全・安心な輸送ができるようになった反面、委託料が高額になっている。今後も、統合校増加が見込まれるため、委託バスから市直営バスへの切り替えや行政バスとの協調、受益者負担の導入など経費削減に向けた検討を要する。
----	----	---------	---

整理番号
447 - 0

決算書頁
315

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-415-03
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	施設維持管理経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市立小学校就学児童														
	目的	児童の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。														
	内容	<p>関係法令等に基づき、開校中・休校中の市内26小学校の施設について、保守点検や清掃、修繕を行いました。</p> <p>保守点検は、エレベーター設備、空調設備、消防設備、自家用電気工作物、浄化槽、遊具、ろ過機等にかかる保守点検を行うとともに、害虫防除や受水槽・高架水槽の清掃、剪定業務のほか、警備業務委託を行いました。</p> <p>施設の修繕として、空調設備の補修や水道管の補修、照明器具の取替、門扉の修理、天井の張替えなどを行いました。</p>														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>9,883,138円</td> <td>施設及び器具修繕料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>42,221,004円</td> <td>エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,529,600円 消防設備等保守点検業務委託料 2,904,120円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,752,512円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,834,400円</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>5,486,560円</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>57,590,702円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	9,883,138円	施設及び器具修繕料	委託料	42,221,004円	エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,529,600円 消防設備等保守点検業務委託料 2,904,120円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,752,512円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,834,400円	その他事務経費	5,486,560円	ほか	計	57,590,702円
経費	金額	摘要														
修繕料	9,883,138円	施設及び器具修繕料														
委託料	42,221,004円	エレベーター保守点検業務委託料 7,787,016円 空調設備保守点検業務委託料 5,529,600円 消防設備等保守点検業務委託料 2,904,120円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 5,752,512円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 8,834,400円														
その他事務経費	5,486,560円	ほか														
計	57,590,702円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	200	32	200		
	一般財源	60,453	59,558	57,559	54,520		
	合計(A)	60,453	59,758	57,591	54,720		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	749	780	1,169	1,177	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	0.67 人	0.67 人	人	人	
		人件費	1,370				
	小計(B)	2,119	780	1,169	1,177		
	合計(A+B)	62,572	60,538	58,760	55,897		
	市民1人当たりのコスト(円)	659	643	624	595		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	事故防止率		全校数における事故が発生していない校数の割合	%	目標	100	100	100
					実績	96	100	100
	指標化できない成果		達成	100.0%	100.0%			

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>児童の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の管理、補修等を実施しており、継続して実施して行く必要がある。原材料費を計上し、修繕嘱託員を任用することで、迅速対応、経費削減、学校との信頼関係が築かれており、この取り組みを拡大したい。</p>
----	---

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)416学校保健衛生管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-416-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	健康管理経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市立小学校児童																										
	目的	健全で安心できる教育環境を整え、児童の健康管理を図る。																										
	内容	<p>児童の健康管理と健康増進を図るため、各小学校に校医、歯科医、薬剤師を委嘱配置し、健康診断をはじめ、専門医検診等を行いました。また、安全な学校環境保全のため、衛生検査として飲料水及びプールの水質検査等を行いました。</p> <p>その他、各小学校の状況に応じ、保健室用医薬品及びプール薬品の購入を行いました。</p>																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>10,888,400円</td> <td>学校医報酬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7,251,400円</td> <td>学校歯科医報酬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,408,500円</td> <td>学校薬剤師報酬</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>2,635,096円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>611,242円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>783,000円</td> <td>プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>305,660円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,883,298円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	10,888,400円	学校医報酬		7,251,400円	学校歯科医報酬		2,408,500円	学校薬剤師報酬	消耗品費	2,635,096円	学校配当	医薬材料費	611,242円	学校配当	手数料	783,000円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか	その他事務経費	305,660円		計	24,883,298円
経費	金額	摘要																										
報酬	10,888,400円	学校医報酬																										
	7,251,400円	学校歯科医報酬																										
	2,408,500円	学校薬剤師報酬																										
消耗品費	2,635,096円	学校配当																										
医薬材料費	611,242円	学校配当																										
手数料	783,000円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか																										
その他事務経費	305,660円																											
計	24,883,298円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	25,471	25,180	24,884	24,774	
		合計(A)	25,471	25,180	24,884	24,774	
	人件費	正規職員	業務量 0.05 人	0.05 人	0.05 人	0.05 人	
			人件費 375	390	390	393	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	375	390	390	393	
		合計(A+B)	25,846	25,570	25,274	25,167	
		市民1人当たりのコスト(円)	272	272	269	268	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	学校医・学校歯科医・専門医による検診実施率	小学校での各検診の実施率	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	健康診断や救急薬品の配備により子どもたちの健やかな育成を図り、適正な学校環境を整えるため 欠かせない事務である。
----	----	---------	---

整理番号
449 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)417学校管理用備品整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-417-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校管理用備品整備事業		教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内小学校児童																	
	目的	学校の管理用備品を整備し、円滑な学校運営を図る。																	
	内容	教育活動を円滑に行うため、複写機、印刷機のリースを行ったほか、児童用机・椅子の修繕、折りたたみミス・シュレッダーなどの購入を行いました。																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>776,648円</td> <td>机・椅子等修繕費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>99,360円</td> <td>運搬業務委託料</td> </tr> <tr> <td>機械器具借上料</td> <td>2,318,676円</td> <td>複写機等賃貸借料</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>869,184円</td> <td>折りたたみミス(大山田小) 120,528円 シュレッダー(三訪小) 116,640円 紙折機(柘植小) 99,144円 ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,063,868円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	776,648円	机・椅子等修繕費	委託料	99,360円	運搬業務委託料	機械器具借上料	2,318,676円	複写機等賃貸借料	備品購入費	869,184円	折りたたみミス(大山田小) 120,528円 シュレッダー(三訪小) 116,640円 紙折機(柘植小) 99,144円 ほか	計	4,063,868円
経費	金額	摘要																	
修繕料	776,648円	机・椅子等修繕費																	
委託料	99,360円	運搬業務委託料																	
機械器具借上料	2,318,676円	複写機等賃貸借料																	
備品購入費	869,184円	折りたたみミス(大山田小) 120,528円 シュレッダー(三訪小) 116,640円 紙折機(柘植小) 99,144円 ほか																	
計	4,063,868円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	3,892	4,102	4,064	3,732	
		合計(A)	3,892	4,102	4,064	3,732	
	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	1,124	1,169	1,169	1,177	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,124	1,169	1,169	1,177	
		合計(A+B)	5,016	5,271	5,233	4,909	
		市民1人当たりのコスト(円)	53	56	56	53	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	購入要望校への対応率	購入要望書提出校数に対する購入配置校数	%	目標		50	50	50
				実績	40	40	47	
指標化できない成果			達成		80.0%	94.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>学校施設の充実のため継続して行うことが妥当である。学校より必要備品の聞き取りを毎年行い、適正な管理を行っていく必要がある。また、経費節減のため、廃校備品の移管を行うほか、近隣学校間の備品の貸し借り等を進める必要がある。</p>
----	--

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-01-418-51
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
事務事業名	施設改修事業				

事務事業の概要	対 象	市内小学校就学児童		
	目 的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。		
	内 容	<p>設計業務として、空調設備が未整備となっている柘植小学校、西柘植小学校、壬生野小学校の空調設備整備工事にかかる実施設計業務、阿山小学校北校舎の大規模改修工事にかかる実施設計を行いました。</p> <p>施設の改修として、壬生野小学校体育館トイレの修繕を行いました。</p> <p>施設の整備として、中瀬小学校、府中小学校の空調設備整備、消防設備の改修(2校)等を行いました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	役務費	27,000円		
	委託料	4,957,200円	阿山小学校北校舎大規模改修工事設計業務委託 1,825,200円	
	工事請負費	64,405,800円	空調設備整備工事設計業務委託料 3,132,000円 中瀬小学校空調設備整備工事 20,122,560円 府中小学校空調設備整備工事 34,176,600円 上野西小学校他1校消防設備改修工事 3,635,280円 壬生野小学校体育館トイレ改修工事 702,000円	
	計	69,390,000円	ほか	

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	10,142	9,427	0		国県支出金:学校施設環境改善交付金
			地方債	42,400	64,700	56,900	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	11,672	3,702	3,063	5,430		
	合計(A)	54,072	78,544	69,390	5,430				
	人件費	正規職員	業務量	0.09 人	0.09 人	0.30 人	0.30 人		
			人件費	674	702	2,338	2,353		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)		674	702	2,338	2,353				
合計(A+B)	54,746	79,246	71,728	7,783					
市民1人当たりのコスト(円)			576	841	761	83			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	空調設備整備校数	全普通教室が空調整備されている小学校数(21校中)	校	目標		11	13	18
				実績	9	9	15	
指標化できない成果			達成		81.8%	115.3%		

方向	継続	課題及び改善案	良好な学習環境を提供するため、計画的に空調設備を整備するなど、適正な施設の修繕を実施している。
----	----	---------	---

整理番号
451 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-02-01-418-51
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	施設改修事業(繰越明許費分)	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内小学校就学児童											
	目的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。											
	内容	委託料として、鞆田小学校の阿山小学校への統合に伴う情報機器等の移設を行いました。施設の整備として、消防設備の改修(16校)を行いました。											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>972,000円</td> <td>電算機器移設業務委託料</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>3,960,140円</td> <td>屋内消火栓設備等改修工事・自動火災報知設備等改修工事</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,932,140円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	972,000円	電算機器移設業務委託料	工事請負費	3,960,140円	屋内消火栓設備等改修工事・自動火災報知設備等改修工事	計	4,932,140円
経費	金額	摘要											
委託料	972,000円	電算機器移設業務委託料											
工事請負費	3,960,140円	屋内消火栓設備等改修工事・自動火災報知設備等改修工事											
計	4,932,140円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
		地方債		4,100	4,600		
		その他		0	0		
		一般財源		1,256	333		
		合計(A)	0	5,356	4,933	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人		
人件費			0	780	780	0	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	0	780	780	0	
		合計(A+B)	0	6,136	5,713	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	0	66	61	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	空調設備整備校数	全普通教室が空調整備されている小学校数(21校中)	校	目標		11	13	18
				実績	9	9	15	
	指標化できない成果		達成		81.8%	115.3%		

方向	完了	課題及び改善案	
----	----	---------	--

整理番号
452 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-02-01-418-53
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	学校施設耐震補強改修事業(繰越明許費分)		教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内小学校就学児童														
	目的	耐震補強改修により、安全・安心な教育環境整備を図る。														
	内容	阿山小学校北校舎(Is値0.46)の耐震化を図るため、実施設計業務委託・施工監理業務委託・耐震補強工事を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>99,629円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,413,880円</td> <td>耐震補強計画及び実施設計業務委託 2,679,480円 耐震補強工事監理業務委託 734,400円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>7,082,640円</td> <td>学校施設耐震補強改修工事費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,596,149円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	99,629円		委託料	3,413,880円	耐震補強計画及び実施設計業務委託 2,679,480円 耐震補強工事監理業務委託 734,400円	工事請負費	7,082,640円	学校施設耐震補強改修工事費	計	10,596,149円
経費	金額	摘要														
需用費	99,629円															
委託料	3,413,880円	耐震補強計画及び実施設計業務委託 2,679,480円 耐震補強工事監理業務委託 734,400円														
工事請負費	7,082,640円	学校施設耐震補強改修工事費														
計	10,596,149円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		11,734	4,822	
	地方債		11,100	5,400			
	その他		0	0			
	一般財源		1,916	375			
	合計(A)		0	24,750	10,597	0	
人件費	正規職員	業務量	人	0.10 人	0.10 人	人	
		人件費	0	780	780	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	780	780	0	
	合計(A+B)		0	25,530	11,377	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	0	271	121	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	小学校校舎・屋内運動場の耐震化率	使用中校舎(36棟)・屋内運動場(26棟)の耐震化率	%	目標		100.0	100.0	100.0
				実績	96.8	100.0	100.0	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号
453 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)2教育振興費(細目)637教育振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-02-637-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	就学奨励費	教育委員会学校教育課	評価責任者・連絡先	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要	対象	要保護又は準要保護に該当する者、特別支援学級に入級する児童の保護者								
	目的	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して学用品費及び給食費等を給付する。								
	内容	1、学用品、通学用品費、新入学児童学用品費、通学費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学校病医療費の給付を行いました。 2、特別支援教育就学奨励費の給付を行いました。								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費</td> <td>34,803,035円</td> <td>学用品通学用品費等給与費(549人) 29,551,676円 学校病医療費(65人70件) 332,547円 特別支援教育就学奨励費(187人) 4,918,812円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,803,035円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	扶助費	34,803,035円	学用品通学用品費等給与費(549人) 29,551,676円 学校病医療費(65人70件) 332,547円 特別支援教育就学奨励費(187人) 4,918,812円	計	34,803,035円
経費	金額	摘要								
扶助費	34,803,035円	学用品通学用品費等給与費(549人) 29,551,676円 学校病医療費(65人70件) 332,547円 特別支援教育就学奨励費(187人) 4,918,812円								
計	34,803,035円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金	2,308	2,908	2,496	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	33,732	36,128	32,308	38,627		
	合計(A)	36,040	39,036	34,804	41,808		
人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
		人件費	2,995	3,117	3,117	3,137	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,995	3,117	3,117	3,137		
	合計(A+B)	39,035	42,153	37,921	44,945		
市民1人当たりのコスト(円)		411	448	403	479		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	特別支援教育就学奨励費認定者数	受給申請のあった者のうち認定された人数	人	目標		78	78	150
				実績	126	186	188	
指標化できない成果			達成		219.2%	241.0%		

方向	継続	課題及び改善案	審査基準の変更は予算の増加を伴うため困難であるが、前年度と同様に、離職による特別な事情を考慮して認定するなど、弾力的に対応していく。
----	----	---------	--

整理番号
454 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)2教育振興費(細目)637教育振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-02-02-637-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教材・教具整備費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内小学校		
	目的	教材・教具を整備し、小学校教育の振興の振興を図る。		
	内容	学校配当により、図書、教材備品、理科教育施設備品、特別支援学級用備品、教育課程備品の購入を図りました。 また、教具として電算機器、電算ソフトの整備を図ったほか、教育用コンピュータのリース及び保守点検、維持管理等を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	消耗品費	13,653,948円	教材用消耗品	学校配当
	役務費	82,252円	手数料	
	委託料	8,354,664円	情報機器設定業務委託料	270,216円
			電算機器保守点検委託料	8,084,448円
	使用料及び賃借料	3,697,099円	回線使用料	3,288,859円
			システム等使用料	408,240円
	その他事務経費	8,984,689円	図書購入費	4,713,183円 ほか
	計	34,772,652円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	667	529	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	113	0	100	0		
	一般財源	37,971	36,453	34,150	37,646		
	合計(A)	38,751	36,982	34,773	38,046		
	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	1,124	1,169	1,169	1,177	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,124	1,169	1,169	1,177	
		合計(A+B)	39,875	38,151	35,942	39,223	
		市民1人当たりのコスト(円)	420	405	382	418	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	学校図書充足率	学校図書館標準に対する学校図書の充足率	%	目標		94.00	96.00	100.00
				実績	91.07	100.00	105.00	
指標化できない成果			達成		106.4%	109.3%		

方向	継続	課題及び改善案	学校教育活動のため継続して行うことが妥当である。
----	----	---------	--------------------------

整理番号
455 - 0

決算書頁
317

(款)10教育費(項)2小学校費(目)3学校建設費(細目)420小学校建設事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度	01-10-02-03-420-58
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	新居小学校建設事業	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	長田小学校・新居小学校の校区再編に伴う新設校の整備を行う。																							
	目的	(仮称)長田・新居小学校の校舎として新居小学校の改築を行い、良好な教育環境の整備を行う。																							
	内容	新設校の校舎の建設を行うため、地質調査業務委託、仮設校舎建設及び既設校舎解体工事の実施設計業務委託、改築工事の基本設計及び実施設計業務委託を行いました。 工事については、仮設校舎建設及び既設校舎改修工事(前払金・中間払金)、普通・特別教室棟及び給食室解体工事(前払金)の執行を行いました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>919,400円</td> <td>仮設校舎建築確認申請手数料 他</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>25,533,080円</td> <td>地質調査業務委託料 3,176,280円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>仮設校舎建設及び既設校舎解体工事設計業務委託 5,896,800円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改築工事基本設計及び実施設計業務委託(中間払金) 16,460,000円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>57,230,000円</td> <td>仮設校舎建設及び既設校舎改修工事(前払金、中間払金) 44,710,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>普通・特別教室棟及び給食室解体工事(前払金) 12,520,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>83,682,480円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	役務費	919,400円	仮設校舎建築確認申請手数料 他	委託料	25,533,080円	地質調査業務委託料 3,176,280円			仮設校舎建設及び既設校舎解体工事設計業務委託 5,896,800円			改築工事基本設計及び実施設計業務委託(中間払金) 16,460,000円	工事請負費	57,230,000円	仮設校舎建設及び既設校舎改修工事(前払金、中間払金) 44,710,000円			普通・特別教室棟及び給食室解体工事(前払金) 12,520,000円	計	83,682,480円
経費	金額	摘要																							
役務費	919,400円	仮設校舎建築確認申請手数料 他																							
委託料	25,533,080円	地質調査業務委託料 3,176,280円																							
		仮設校舎建設及び既設校舎解体工事設計業務委託 5,896,800円																							
		改築工事基本設計及び実施設計業務委託(中間払金) 16,460,000円																							
工事請負費	57,230,000円	仮設校舎建設及び既設校舎改修工事(前払金、中間払金) 44,710,000円																							
		普通・特別教室棟及び給食室解体工事(前払金) 12,520,000円																							
計	83,682,480円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	5,611	
	地方債		65,000	74,100	0		
	その他		0	0	0		
	一般財源		24,504	3,972	0		
	合計(A)		0	89,504	83,683	0	
人件費	正規職員	業務量	人	0.15 人	0.15 人	人	
		人件費	0	1,169	1,169	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	1,169	1,169	0	
	合計(A+B)		0	90,673	84,852	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	0	962	901	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	整備進捗状況	事業費における執行額	千円	目標			86,012	
				実績			83,683	
指標化できない成果			達成			97.0%		

方向	継続	課題及び改善案	校区再編による学校統合のため、新設校の校舎建設を行うため、平成28年度から事業を行い、学習環境の改善に努める。
----	----	---------	---

整理番号
456 - 0

決算書頁
319

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-415-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	一般管理運営経費		教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校																				
	目的	学校運営を支援し、生徒の教育環境を整える。																				
	内容	市内中学校の管理運営のため、光燃水費、燃料費、使用料及び賃借料を支出しました。また、各中学校の状況に応じ、運営に必要な需用費、役務費、原材料費、手数料、備品購入費の配当を行い、健全な学校運営に努めました。その他、遠距離通学生徒の通学費の補助を行いました。(該当校:崇広、大山田、霊峰、阿山)																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>12,447,181円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>2,772,056円</td> <td>学校配当 858,937円 ほか</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>543,657円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>43,175,011円</td> <td>水道料金 5,556,487円 電気料金 32,797,312円 ほか</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>9,043,054円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>67,980,959円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	消耗品費	12,447,181円	学校配当	燃料費	2,772,056円	学校配当 858,937円 ほか	印刷製本費	543,657円	学校配当	光熱水費	43,175,011円	水道料金 5,556,487円 電気料金 32,797,312円 ほか	その他事務経費	9,043,054円		計	67,980,959円
経費	金額	摘要																				
消耗品費	12,447,181円	学校配当																				
燃料費	2,772,056円	学校配当 858,937円 ほか																				
印刷製本費	543,657円	学校配当																				
光熱水費	43,175,011円	水道料金 5,556,487円 電気料金 32,797,312円 ほか																				
その他事務経費	9,043,054円																					
計	67,980,959円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	782	723	772	723		
	一般財源	70,791	78,771	67,209	75,604		
	合計(A)	71,573	79,494	67,981	76,327		
人件費	正規職員	業務量	0.16 人	0.16 人	0.30 人	0.30 人	
		人件費	1,198	1,247	2,338	2,353	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,198	1,247	2,338	2,353		
	合計(A+B)	72,771	80,741	70,319	78,680		
		市民1人当たりのコスト(円)	766	857	746	838	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	中学校設置校数			校	目標		10	10
					実績	10	10	10
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続 課題及び改善案 学校施設の運営管理を適正に行うため、節水、節電等に努めている。学校図書については、図書標準を上回るよう継続的に充実を図る。
----	---

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-03-01-415-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	
事務事業名	スクールバス運転管理及び維持経費	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	スクールバス利用生徒		
	目的	安心・安全な通学を確保する。		
	内容	<p>嘱託職員雇用、業務委託、行政バス利用による中学校スクールバスの運行を行い、生徒の安全な通学の確保に努めるとともに、市所有スクールバスの維持管理を行いました。</p> <p>(直営運行) 上野南中2路線 (委託運行) 崇広中2路線 緑ヶ丘中2路線 城東中2路線 上野南中6路線 大山田中2路線 (行政バス) 青山中1路線 島ヶ原中2路線 青山中3路線</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	3,647,757円	業務嘱託員報酬(2人)	
	運行業務委託料	93,393,348円	スクールバス運行業務委託料	
	燃料費	602,909円		
	修繕料	650,360円		
	使用料及び賃借料	536,900円	通学バス使用料 465,800円・土地建物賃借料 71,100円	
	その他	312,704円		
	計	99,143,978円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国庫支出金	9,380	16,535	6,030	0	国庫支出金: へき地児童生徒援助費補助金 6,030,000円 補助率 1/2以内 学校統合に伴い市が通学費を負担する6km以上の生徒 上野南中学校 H24～H28 城東中学校 H26で終了
		地方債	0	0	0	0	
		その他	353	0	0	0	
		一般財源	105,003	119,389	93,114	120,512	
		合計(A)	114,736	135,924	99,144	120,512	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.50 人	0.50 人	0.55 人	0.55 人	
		人件費	3,744	3,896	4,286	4,313	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,744	3,896	4,286	4,313		
	合計(A+B)	118,480	139,820	103,430	124,825		
市民1人当たりのコスト(円)		1,247	1,484	1,098	1,328		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
指標	登下校時における生徒の事故件数	通学手段として安全である	件	目標	0	0	0
				実績	0	0	0
指標化できない成果	事故発生件数	達成		100.0%	100.0%		

方向	改善	課題及び改善案	<p>大部分が運行業務委託料であるため、縮小は難しい。貸切バス運賃・料金制度が改正されたことにより、今まで以上に安全・安心な輸送ができるようになった反面、委託料が高額になっている。委託バスから市直営バスへの切り替えや行政バスとの協調、受益者負担の導入など経費削減に向けた検討を要する。</p>
----	----	---------	--

整理番号
458 - 0

決算書頁
319

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)415学校管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-415-03
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	施設維持管理経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校生徒														
	目的	生徒の安全を確保し、良好な教育環境を保持する。														
	内容	<p>開校中の市内10中学校の施設について、関係法令等に基づき、エレベーター、空調設備、消防設備、自家用電気工作物、浄化槽、遊具、ろ過機等にかかる保守点検を行うとともに、害虫防除業務、受水槽・高架水槽の清掃、剪定・草刈業務のほか、警備業務の委託を行いました。また、廃校3施設についても必要な管理を行いました。</p> <p>施設修繕では、電話設備や受電設備の修繕、水道管の補修、雨漏りの修理、フェンスの補修などを行いました。</p>														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>5,522,066円</td> <td>施設及び器具修繕料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>25,228,256円</td> <td>エレベーター保守点検業務委託料 6,270,048円 空調設備保守点検業務委託料 3,024,000円 消防設備等保守点検業務委託料 1,631,880円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 3,449,952円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 6,542,100円</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>1,874,921円</td> <td>ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>32,625,243円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	5,522,066円	施設及び器具修繕料	委託料	25,228,256円	エレベーター保守点検業務委託料 6,270,048円 空調設備保守点検業務委託料 3,024,000円 消防設備等保守点検業務委託料 1,631,880円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 3,449,952円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 6,542,100円	その他事務経費	1,874,921円	ほか	計	32,625,243円
経費	金額	摘要														
修繕料	5,522,066円	施設及び器具修繕料														
委託料	25,228,256円	エレベーター保守点検業務委託料 6,270,048円 空調設備保守点検業務委託料 3,024,000円 消防設備等保守点検業務委託料 1,631,880円 自家用電気工作物保守点検業務委託料 3,449,952円 浄化槽清掃等保守点検業務委託料 6,542,100円														
その他事務経費	1,874,921円	ほか														
計	32,625,243円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	100	0	100	
		一般財源	33,803	33,165	32,626	31,646	
		合計(A)	33,803	33,265	32,626	31,746	
	人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.10 人	0.10 人
人件費			375	390	780	785	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	0.31 人	0.31 人	人	人	
		人件費	634				
小計(B)		1,009	390	780	785		
合計(A+B)	34,812	33,655	33,406	32,531			
市民1人当たりのコスト(円)		367	357	355	347		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	消防設備点検の自動火災報知設備で要修繕箇所があった校数	開校中10校の中で、要修繕と判定された学校数	校	目標		3	1	1
				実績	8	9	4	
指標化できない成果			達成		33.3%	25.0%		

方向	継続	課題及び改善案	生徒の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の点検、点検結果に基づく補修等を実施しており、継続して適正な管理を実施して行く必要がある。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)416学校保健衛生管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-416-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当 部署	部・課名等 教育委員会教育総務課
	事務事業名	健康管理経費		評価責任者・連絡先 課長 馬場 清 0595-47-1280	

事務事業の概要	対象	市立中学校生徒																										
	目的	健全で、安心な教育環境を整え、生徒の健康管理を図る。																										
	内容	<p>生徒の健康管理と健康増進を図るため、各中学校に校医、歯科医、薬剤師を委嘱配置し、健康診断をはじめ、専門医検診を行いました。また、環境保全を図るため、飲料水及びプールの水質検査等を行いました。</p> <p>各学校の状況に応じ、保健室用の医療品等の購入を行ったほか、プール実施校(柘植中、阿山中、青山中)のプール薬品の購入を行いました。</p>																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>4,462,354円</td> <td>学校医報酬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,363,300円</td> <td>学校歯科医報酬</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,085,000円</td> <td>学校薬剤師報酬</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>649,970円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>医薬材料費</td> <td>402,483円</td> <td>学校配当</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>207,900円</td> <td>プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>70,620円</td> <td>検診業務等委託料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,241,627円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	4,462,354円	学校医報酬		3,363,300円	学校歯科医報酬		1,085,000円	学校薬剤師報酬	消耗品費	649,970円	学校配当	医薬材料費	402,483円	学校配当	手数料	207,900円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか	委託料	70,620円	検診業務等委託料	計	10,241,627円
経費	金額	摘要																										
報酬	4,462,354円	学校医報酬																										
	3,363,300円	学校歯科医報酬																										
	1,085,000円	学校薬剤師報酬																										
消耗品費	649,970円	学校配当																										
医薬材料費	402,483円	学校配当																										
手数料	207,900円	プール水質検査手数料、飲料水水質検査手数料ほか																										
委託料	70,620円	検診業務等委託料																										
計	10,241,627円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)																																		
		直接事業費	<table border="1"> <tr><td>国県支出金</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>10,410</td><td>10,610</td><td>10,242</td><td>10,519</td></tr> <tr><td>合計(A)</td><td>10,410</td><td>10,610</td><td>10,242</td><td>10,519</td></tr> </table>	国県支出金	0	0		0	0	地方債	0	0	0	0	その他	0	0	0	0	一般財源	10,410	10,610	10,242	10,519	合計(A)	10,410	10,610	10,242	10,519												
国県支出金	0	0	0	0																																					
地方債	0	0	0	0																																					
その他	0	0	0	0																																					
一般財源	10,410	10,610	10,242	10,519																																					
合計(A)	10,410	10,610	10,242	10,519																																					
人件費	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">正規職員</td> <td>業務量</td> <td>0.02 人</td> <td>0.02 人</td> <td>0.05 人</td> <td>0.05 人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>150</td> <td>156</td> <td>390</td> <td>393</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">臨時・嘱託・再雇用職員</td> <td>業務量</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小計(B)</td> <td></td> <td>150</td> <td>156</td> <td>390</td> <td>393</td> </tr> <tr> <td>合計(A+B)</td> <td></td> <td>10,560</td> <td>10,766</td> <td>10,632</td> <td>10,912</td> </tr> <tr> <td>市民1人当たりのコスト(円)</td> <td></td> <td>112</td> <td>115</td> <td>113</td> <td>117</td> </tr> </table>	正規職員	業務量	0.02 人	0.02 人	0.05 人	0.05 人	人件費	150	156	390	393	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	人件費					小計(B)		150	156	390	393	合計(A+B)		10,560	10,766	10,632	10,912	市民1人当たりのコスト(円)		112	115	113	117
正規職員	業務量		0.02 人	0.02 人	0.05 人	0.05 人																																			
	人件費	150	156	390	393																																				
臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人																																				
	人件費																																								
小計(B)		150	156	390	393																																				
合計(A+B)		10,560	10,766	10,632	10,912																																				
市民1人当たりのコスト(円)		112	115	113	117																																				

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	学校医・学校歯科医・専門医による検診実施率	中学校での各検診の実施率	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	健康診断や救急薬品の配備により、子供たちの健やかな育成を図り、適正な学校教育環境を整えるために欠かせない事業である
----	----	---------	---

整理番号
460 - 0

決算書頁
321

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)417学校管理用備品整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-01-417-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	学校管理用備品整備事業	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校														
	目的	学校備品を整備し、生徒の教育環境を整える														
	内容	教育活動を円滑に行うため、複写機、印刷機のリースを行ったほか、生徒用机・椅子の修繕や、調理実習用ガスコンロ・折りたたみイス等の購入を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>420,800円</td> <td>机・椅子等修繕費</td> </tr> <tr> <td>機械器具借上料</td> <td>1,295,683円</td> <td>複写機等賃貸借料</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>637,567円</td> <td>調理実習用ガスコンロ(阿山中) 254,815円 折りたたみイス(緑ヶ丘中) 146,880円 ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,354,050円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	420,800円	机・椅子等修繕費	機械器具借上料	1,295,683円	複写機等賃貸借料	備品購入費	637,567円	調理実習用ガスコンロ(阿山中) 254,815円 折りたたみイス(緑ヶ丘中) 146,880円 ほか	計	2,354,050円
経費	金額	摘要														
修繕料	420,800円	机・椅子等修繕費														
機械器具借上料	1,295,683円	複写機等賃貸借料														
備品購入費	637,567円	調理実習用ガスコンロ(阿山中) 254,815円 折りたたみイス(緑ヶ丘中) 146,880円 ほか														
計	2,354,050円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	2,157	2,450	2,355	2,229	
		合計(A)	2,157	2,450	2,355	2,229	
	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.18 人	0.18 人	
			人件費 1,124	1,169	1,403	1,412	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	1,124	1,169	1,403	1,412	
		合計(A+B)	3,281	3,619	3,758	3,641	
		市民1人当たりのコスト(円)	35	39	40	39	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	購入要望校への対応率	購入要望書提出校数に対する購入配置校数	%	目標		50.0	50.0	50.0
				実績	37.5	40.0	55.0	
指標化できない成果			達成		80.0%	110.0%		

方向	継続	課題及び改善案	学校施設の充実のため継続して行うことが妥当である。学校より必要備品の聞き取り、調査を毎年行い、適正な管理を行っていく必要がある。また、経費節減のため、廃校備品を積極的に利用するほか、学校間の備品の貸し借り等を進める必要がある。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-03-01-418-51
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	
事務事業名	施設改修事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校就学生徒											
	目的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。											
	内容	施設の改修として、緑ヶ丘中学校廊下塗床の補修工事や霊峰中学校図書室エアコンの取替工事、市内中学校(2校)の遊具更新などを行いました。 施設の整備として、青山中学校便所の洋式化のための実施設計業務及び改修工事を行いました。											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>972,000円</td> <td>青山中学校便所改修工事設計業務委託</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>21,062,160円</td> <td>青山中学校便所改修工事 16,492,680円 遊具更新工事 1,401,840円 霊峰中学校図書室エアコン取替工事 1,101,600円 緑ヶ丘中学校廊下塗床補修工事 550,800円 ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,034,160円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	972,000円	青山中学校便所改修工事設計業務委託	工事請負費	21,062,160円	青山中学校便所改修工事 16,492,680円 遊具更新工事 1,401,840円 霊峰中学校図書室エアコン取替工事 1,101,600円 緑ヶ丘中学校廊下塗床補修工事 550,800円 ほか	計	22,034,160円
経費	金額	摘要											
委託料	972,000円	青山中学校便所改修工事設計業務委託											
工事請負費	21,062,160円	青山中学校便所改修工事 16,492,680円 遊具更新工事 1,401,840円 霊峰中学校図書室エアコン取替工事 1,101,600円 緑ヶ丘中学校廊下塗床補修工事 550,800円 ほか											
計	22,034,160円												

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	22,700	20,900	4,700
		その他	0	0	0	0
		一般財源	2,370	1,399	1,135	2,300
		合計(A)	2,370	24,099	22,035	7,000
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.07 人	0.07 人
		人件費	150	156	546	549
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	150	156	546	549
合計(A+B)	2,520	24,255	22,581	7,549		
市民1人当たりのコスト(円)		27	258	240	81	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設改修実施件数	年度計画による施設改修校数	校	目標		3	3
			実績	3	8	5
指標化できない成果		達成		266.0%	166.0%	

方向	継続	課題及び改善案	良好な学習環境を提供するため、適正な施設の修繕等の施設管理を実施している。軽微な修繕等については、技能職員により迅速な対応が図られてきているため、技能職員の確保を継続する必要がある。
----	----	---------	---

整理番号
462 - 0

決算書頁
321

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-03-01-418-51
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	施設改修事業(繰越明許費分)		教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校就学生徒													
	目的	学校施設改修により、良好な教育環境整備を図る。													
	内容	施設の改修として、中学校(8校)の消防設備の改修工事を行いました。													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工事請負費</td> <td rowspan="2">2,274,380円</td> <td>屋内消火栓設備等改修工事</td> <td>1,810,903円</td> </tr> <tr> <td>自動火災報知設備等改修工事</td> <td>463,477円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,274,380円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		工事請負費	2,274,380円	屋内消火栓設備等改修工事	1,810,903円	自動火災報知設備等改修工事	463,477円	計	2,274,380円	
経費	金額	摘要													
工事請負費	2,274,380円	屋内消火栓設備等改修工事	1,810,903円												
		自動火災報知設備等改修工事	463,477円												
計	2,274,380円														

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
		地方債		2,700	2,100		
		その他		0	0		
		一般財源		155	175		
		合計(A)	0	2,855	2,275	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人		
人件費			0	780	780	0	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	0	780	780	0	
		合計(A+B)	0	3,635	3,055	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	0	39	33	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施設改修実施件数	年度計画による施設改修校数	校	目標		3	3	3
				実績	3	8	5	
指標化できない成果			達成		266.0%	166.0%		

方向	完了	課題及び改善案	
----	----	---------	--

整理番号
463 - 0

決算書頁
321

(款)10教育費(項)3中学校費(目)1学校管理費(細目)418施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-03-01-418-53
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	学校施設耐震補強改修事業(繰越明許費分)		教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先 課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校就学生徒														
	目的	耐震補強改修により、安全・安心な教育環境整備を図る。														
	内容	緑ヶ丘中学校管理特別教室棟(Is値0.65)・特別教室棟(Is値0.63)の耐震補強工事を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>820,800円</td> <td>耐震補強工事監理業務委託</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>8,736,120円</td> <td>管理特別教室棟他1棟耐震補強工事</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>106,538円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,663,458円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	820,800円	耐震補強工事監理業務委託	工事請負費	8,736,120円	管理特別教室棟他1棟耐震補強工事	その他事務経費	106,538円		計	9,663,458円
経費	金額	摘要														
委託料	820,800円	耐震補強工事監理業務委託														
工事請負費	8,736,120円	管理特別教室棟他1棟耐震補強工事														
その他事務経費	106,538円															
計	9,663,458円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		12,661	7,360	
	地方債		14,400	2,100			
	その他		0	0			
	一般財源		43	204			
	合計(A)		0	27,104	9,664	0	
人件費	正規職員	業務量	人	0.05	0.05	人	
		人件費	0	390	390	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	390	390	0	
	合計(A+B)		0	27,494	10,054	0	
市民1人当たりのコスト(円)			0	292	107	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	中学校校舎・屋内運動場の耐震化率	校舎棟(21棟)及び屋内運動場(10棟)の耐震化率	%	目標		90.3	100.0	
				実績	87.1	93.5	100	
指標化できない成果			達成			100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号
464 - 0

決算書頁
321

(款)10教育費(項)3中学校費(目)2教育振興費(細目)637教育振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-02-637-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	就学奨励費	教育委員会学校教育課	評価責任者・連絡先	課長 澤田 剛 0595-47-1282

事務事業の概要	対象	要保護又は準要保護に該当する者、特別支援学級に入級する生徒の保護者								
	目的	保護者に就学に必要な経済的援助をすることで、生徒が安心して義務教育を受けることができる。								
	内容	1、学用品、通学用品費、新入学生徒学用品費、通学費、学校給食費、修学旅行費、校外活動費、学校病医療費の給付を行いました。 2、特別支援教育就学奨励費の給付を行いました。								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>扶助費</td> <td>33,905,117円</td> <td>学用品通学用品費等給与費(348人) 31,291,421円 学校病医療費(38人43件) 186,125円 特別支援教育就学奨励費(52人) 2,427,571円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,905,117円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	扶助費	33,905,117円	学用品通学用品費等給与費(348人) 31,291,421円 学校病医療費(38人43件) 186,125円 特別支援教育就学奨励費(52人) 2,427,571円	計	33,905,117円
経費	金額	摘要								
扶助費	33,905,117円	学用品通学用品費等給与費(348人) 31,291,421円 学校病医療費(38人43件) 186,125円 特別支援教育就学奨励費(52人) 2,427,571円								
計	33,905,117円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金	1,187	1,585	1,287	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	33,530	37,025	32,619	36,183		
	合計(A)	34,717	38,610	33,906	37,932		
人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
		人件費	2,995	3,117	3,117	3,137	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,995	3,117	3,117	3,137		
	合計(A+B)	37,712	41,727	37,023	41,069		
市民1人当たりのコスト(円)			397	443	393	437	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	特別支援教育就学奨励費認定者数	受給申請のあった者のうち認定された人数	人	目標		35	35	40
				実績	44	57	52	
指標化できない成果			達成		154.2%	148.5%		

方向	継続	課題及び改善案	審査基準の変更は予算の増加を伴うため困難であるが、前年度と同様に、離職による特別な事情を考慮して認定するなど、弾力的に対応していく。
----	----	---------	--

整理番号
465 - 0

決算書頁
321

(款)10教育費(項)3中学校費(目)2教育振興費(細目)637教育振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-03-02-637-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教材・教具整備費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市内中学校																				
	目的	教材・教具を整備し、中学校教育の振興を図る。																				
	内容	各学校の状況に応じ、図書、教材備品、理科教育施設備品、特別支援学級用備品、教育課程備品の購入を図りました。また、教具として電算機器、電算ソフトの整備を図ったほか、教育用コンピューターのリース及び保守点検、維持管理等を行いました。																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>8,663,722円</td> <td>教材用消耗品 学校配当</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,654,016円</td> <td>電算機保守点検委託料 5,497,632円 情報機器設定業務委託料 156,384円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>3,149,830円</td> <td>電算機借上料 1,059,597円 回線使用料 1,190,333円 ほか</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>6,516,509円</td> <td>学校配当:図書購入費 3,165,368円 教材備品購入費 2,123,554円 ほか</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>49,788円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,033,865円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	消耗品費	8,663,722円	教材用消耗品 学校配当	委託料	5,654,016円	電算機保守点検委託料 5,497,632円 情報機器設定業務委託料 156,384円	使用料及び賃借料	3,149,830円	電算機借上料 1,059,597円 回線使用料 1,190,333円 ほか	備品購入費	6,516,509円	学校配当:図書購入費 3,165,368円 教材備品購入費 2,123,554円 ほか	その他事務経費	49,788円		計	24,033,865円
経費	金額	摘要																				
消耗品費	8,663,722円	教材用消耗品 学校配当																				
委託料	5,654,016円	電算機保守点検委託料 5,497,632円 情報機器設定業務委託料 156,384円																				
使用料及び賃借料	3,149,830円	電算機借上料 1,059,597円 回線使用料 1,190,333円 ほか																				
備品購入費	6,516,509円	学校配当:図書購入費 3,165,368円 教材備品購入費 2,123,554円 ほか																				
その他事務経費	49,788円																					
計	24,033,865円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	276	222	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	37	0	50	0		
	一般財源	24,037	25,092	23,764	27,294		
	合計(A)	24,350	25,314	24,034	27,494		
	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	1,124	1,169	1,169	1,177	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	1,124	1,169	1,169	1,177	
		合計(A+B)	25,474	26,483	25,203	28,671	
		市民1人当たりのコスト(円)	268	281	268	306	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	学校図書充足率	学校図書館標準に対する学校図書の充足率	%	目標		100.0	100.0	100.0
				実績	97.6	107.6	107.6	
指標化できない成果			達成		107.6%	107.6%		

方向	継続	課題及び改善案	学校教育振興のため継続して行うことが必要である。
----	----	---------	--------------------------

(款)10教育費(項)3中学校費(目)2教育振興費(細目)637教育振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-03-02-637-51
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署
	事務事業名	中学校クラブ遠征参加経費	部・課名等	評価責任者・連絡先
			教育委員会教育総務課	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	市立中学で部活動を行っている生徒		
	目的	遠征参加費に負担助成により、学校クラブ活動の推進を図る。		
	内容	三重県中学校体育連盟等が主催する体育大会及び三重県中学校吹奏楽連盟等が主催する文化行事への参加旅費を補助し、部活動の推進を図りました。 体育大会参加校 10校 (実績3,960,750円) 文化行事参加校 7校 (実績1,320,250円)		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	5,281,000円	中学校クラブ遠征参加補助金	
			体育クラブ	3,960,750円
			文化クラブ	1,320,250円
	計	5,281,000円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	5,230	5,281	5,281	5,054	
		合計(A)	5,230	5,281	5,281	5,054	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	749	780	780	785	
合計(A+B)	5,979	6,061	6,061	5,839			
市民1人当たりのコスト(円)		63	65	65	63		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	補助対象大会等への旅費に対する補助割合	%	目標		100.0	100.0
			実績	92.4	100.0	87.9
指標化できない成果	遠征参加人数	達成		100.0%	87.9%	

方向	継続	課題及び改善案	中体連・県主催の事業のみの登録選手に限る旅費補助であり、練習試合などは保護者負担で行っている。 中学生の健全育成のためには、部活動の活性化は必要であり、これらの参加に伴う保護者負担の軽減を図ることは参加機会の保障、参加意欲の向上となり、継続的に事業の推進は必要である。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)4幼稚園費(目)1幼稚園費(細目)426園管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-04-01-426-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	園管理経費	健康福祉部保育幼稚園課	評価責任者・連絡先	課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	市立幼稚園		
	目的	幼児教育振興のため園の適切な管理運営を行う。		
	内容	市立幼稚園の管理運営のため、用務嘱託員(1名)の任用をはじめ、施設の保守業務として、浄化槽、消防設備、遊具や受電設備の点検、警備業務や受水槽・高架水槽の清掃、剪定等を行いました。また、園の運営に必要な需用費、役務費、旅費等を執行しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	1,496,400円	用務嘱託員(1人)	
	消耗品費	559,805円	園配当	
	光熱水費	2,136,298円	電気料金	1,806,705円
			水道料金	329,593円
	修繕料	132,940円	園配当	48,700円 ほか
	委託料	1,060,776円	消防設備等保守点検業務委託	120,960円 ほか
	その他経費	915,767円		
	計	6,301,986円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	977	614	5		
	一般財源	6,549	6,223	5,688	6,234		
	合計(A)	6,549	7,200	6,302	6,239		
	人件費	正規職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人	
		人件費	150	156	156	157	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人	
		人件費	41				
	小計(B)	191	156	156	157		
	合計(A+B)	6,740	7,356	6,458	6,396		
	市民1人当たりのコスト(円)	71	79	69	69		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	遊具点検において、使用可と判断されたものの割合	遊具点検において、使用不可とされなかった遊具の割合	%	目標		100.0	100.0	100.0
				実績	91.6	100.0	100.0	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	園児の安全を確保し、良好な教育環境を保持するために施設の管理、補修等を実施しており、継続して適正な管理を実施して行く必要がある。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)4幼稚園費(目)1幼稚園費(細目)426園管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-04-01-426-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署
	事務事業名	私立幼稚園就園奨励費	健康福祉部保育幼稚園課	評価責任者・連絡先 課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	市内在住で私立幼稚園に就園している幼児の保護者										
	目的	私立幼稚園就園に要する費用を補助し、幼児教育の推進を図る。										
	内容	私立幼稚園就園奨励費補助金を支給し、172人の幼児の就園を支援しました。 (内訳) 白鳳幼稚園 補助対象 92人 青山よさみ幼稚園 補助対象 72人 桔梗が丘幼稚園 補助対象 4人 つつしが丘幼稚園 補助対象 2人 名張よさみ幼稚園 補助対象 2人										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費</td> <td>23,212,300円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23,212,300円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費	23,212,300円		計	23,212,300円		
経費	金額	摘要										
負担金、補助及び交付金 私立幼稚園就園奨励費	23,212,300円											
計	23,212,300円											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	6,056	7,537	6,763	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	1,123	946		
	一般財源	15,603	14,924	15,327	8,617		
	合計(A)	21,659	22,461	23,213	12,695		
人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
		人件費	2,247	2,338	2,338	2,353	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,247	2,338	2,338	2,353		
	合計(A+B)	23,906	24,799	25,551	15,048		
市民1人当たりのコスト(円)			252	264	272	161	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	補助金支給者数	補助金を受給した保護者数	人	目標		170	170	90
				実績	160	145	156	
指標化できない成果			達成		85.3%	91.8%		

方向	継続	課題及び改善案 幼稚園数と幼児教育ニーズを考慮すれば、引き続き支援していく必要がある。

(款)10教育費(項)4幼稚園費(目)1幼稚園費(細目)426園管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 27 年度～平成 32 年度 01-10-04-01-426-04
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	
事務事業名	学校(園)マニフェスト推進事業	担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			健康福祉部保育幼稚園課	課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	桃青の丘幼稚園児		
	目的	自尊感情を育み、生きた体験を通して、心豊かに感じる子どもを育てる。		
	内容	1. 自分やまわりの子のことが好き、大事だと思われる子を育てる。 2. 生きた体験(直接体験)を通して、心豊かに感じる子を育てる。 3. 人とかかわる力(コミュニケーション力)を育てる。 4. 基本的な生活習慣の確立や幼児の体づくりに取り組む。 5. 保護者にとっても楽しく充実した幼稚園になるように努める。 ことを柱として、幼稚園長が定める幼稚園マニフェストの実現を図りました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報償費	65,000円	事業推進報償費(学習会講師謝金等)	
	需用費	38,022円	消耗品費	
	負担金、補助及び交付金	8,000円	研修会等参加負担金	
	計	111,022円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	115	115	112	104
		合計(A)	115	115	112	104
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人
		人件費	150	156	156	157
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	150	156	156	157
合計(A+B)	265	271	268	261		
市民1人当たりのコスト(円)		3	3	3	3	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標 「お家の人はあなたを好きと思っている」5歳児	保護者と連携し、自分に自信が持てる園児の育成に取り組む。	%	目標		90	90
			実績		85.5	85.1
指標化できない成果			達成		95.0%	94.5%

方向	継続	課題及び改善案	保護者や地域の協力、専門家との連携の中で、特色ある教育を実施することが市民に望まれているため、今後も事業を引き続き行う必要がある。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)4幼稚園費(目)1幼稚園費(細目)427園保健衛生管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-04-01-427-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	
	事務事業名	園保健衛生管理経費	担当部署 健康福祉部保育幼稚園課	部・課名等 健康福祉部保育幼稚園課 評価責任者・連絡先 課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	市立幼稚園児		
	目的	園児の健やかな園活動を支援する。		
	内容	園児の健康管理と健康増進を図るため、園医、歯科医及び薬剤師を委嘱配置し、健康診断を初め、飲料水及びプールの水質検査を行いました。 また、保健室用の医薬材料を購入しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	698,830円	園医報酬 園歯科医報酬 園薬剤師報酬	313,430円 266,900円 118,500円
	消耗品費	59,988円	消耗品費園配当	
	医薬材料費	30,000円		
	手数料	12,420円	水質検査	
	計	801,238円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	801	834	802	825
		合計(A)	801	834	802	825
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人
			人件費 749	780	780	785
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
			人件費			
		小計(B)	749	780	780	785
合計(A+B)		1,550	1,614	1,582	1,610	
市民1人当たりのコスト(円)		17	18	17	18	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
園における検診受診率	園医・園歯科医・園薬剤師による検診の受診率	%	目標		100	100
			実績	100	100	100
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	園運営のための法定事務として継続の必要がある。
----	----	---------	-------------------------

整理番号
471 - 0

決算書頁
323

(款)10教育費(項)4幼稚園費(目)1幼稚園費(細目)428園管理用備品整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-04-01-428-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	園管理用備品整備事業		健康福祉部保育幼稚園課	評価責任者・連絡先 課長 濱村 昭 0595-22-9658

事務事業の概要	対象	市立幼稚園児										
	目的	園運営を行うため、管理用備品を整備する										
	内容	園運営を円滑に行うため、複写機の賃貸借や備品購入を行いました。										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>109,848円</td> <td rowspan="2">複写機賃借料</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>35,120円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>144,968円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	使用料及び賃借料	109,848円	複写機賃借料	備品購入費	35,120円	計	144,968円
経費	金額	摘要										
使用料及び賃借料	109,848円	複写機賃借料										
備品購入費	35,120円											
計	144,968円											

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		37	169	145	150	
		合計(A)		37	169	145	150	
	人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	375	390	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		375	390	780	785	
		合計(A+B)		412	559	925	935	
		市民1人当たりのコスト(円)		5	6	10	10	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	幼稚園園児数	市立幼稚園の在園園児数	人	目標		170	170	220
				実績	166	150	143	
指標化できない成果			達成		88.2%	84.1%		

方向	継続	課題及び改善案	幼稚園の円滑な運営を進めるため、劣化備品の買い替え、修繕等を継続して行うことが必要である。
----	----	---------	---

整理番号
472 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)1社会教育総務費(細目)430社会教育推進経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-430-01
	施策	5401	生涯学習活動の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	成人式開催経費	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	新成人となった市民		
	目的	成人を祝うことで、新成人としての自覚を促し、社会の構成員として活動していくよう啓発する。		
	内容	<p>成人式式典 平成29年1月8日(日) 午前11時30分～ ○中学校区別(9ヶ所)で開催 崇広中学校区 (ハイトピア伊賀5階) 城東中学校区 (前田教育会館蕉門ホール) 緑ヶ丘中学校区 (ヒルホテルサンピア伊賀) 上野南中学校区(旧成和・丸山中学校区) (ゆめぼりすセンター) 柘植・霊峰中学校区 (ふるさと会館いが) 阿山中学校区 (あやま文化センター) 島ヶ原中学校区 (島ヶ原温泉多目的ホール) 大山田中学校区 (どんぐりホール) 青山中学校区 (青山ホール) 対象者 男性 528名 女性 407名 合計 935名 参加者 男性 391名 女性 326名 合計 717名 参加率 76.7%</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報償費	491,710円	記念写真撮影謝礼、参加者記念品等	
	需用費	741,205円	実行委員会事務用品、会場生花等	
	委託料	71,280円	交通誘導警備(3会場) 委託先:(株)安全警備	
	使用料及び賃借料	394,486円	会場使用料	
	計	1,698,681円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	1,173	
		一般財源	1,853	1,458	1,699	607	
		合計(A)	1,853	1,458	1,699	1,780	
	人件費	正規職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.34 人	0.34 人	
		人件費	0	0	2,649	2,666	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	0	0	2,649	2,666	
		合計(A+B)	1,853	1,458	4,348	4,446	
		市民1人当たりのコスト(円)	20	16	47	48	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	新成人の参加率	対象者のうち式典に参加した新成人の率	%	目標		80.0	80.0	80.0
				実績	77.8	76.5	76.7	
指標化できない成果			達成		95.6%	95.8%		

方向	継続	課題及び改善案	平成25年度より市や地域が新成人を祝い、成人として自覚を持てる成人式となるよう分散型で開催している。各地域が特色ある式典を実施できており、徐々に伊賀市特有の式典の形ができてつつある。更に地域住民との連携を進めながら、新成人が主体的に開催できる体制づくりに努めたい。
----	----	---------	--

整理番号
473 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)1社会教育総務費(細目)430社会教育推進経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-430-51
	施策	5401	生涯学習活動の推進	担当 部署	部・課名等 教育委員会生涯学習課
	事務事業名	社会教育推進経費		評価責任者・連絡先 課長 前山 恭子 0595-22-9679	

事務事業の概要	対象	社会教育委員、生涯学習推進委員会委員、社会教育指導員																										
	目的	社会教育の振興を図るため、社会教育に関する問題や課題を調査し解決策を検討する。																										
	内容	<p>○社会教育委員:生涯学習に関する事業の方向性や計画の策定等について提言・助言を受けました。 定例会:2回 協議会:3回 第47回東海北陸社会教育研究大会福井大会(平成28年10月13～14日) 三重県社会教育委員連絡協議会全体研修会(平成28年7月7日 津市)他3件 中ブロック交流会(平成28年10月25日津市・平成28年11月10日 伊賀市)他1件 子どもについて一緒に考える集い「いがファミリーフェスタ」(平成29年2月19日 ゆめぼりすセンター/ 親子20組49名参加)</p> <p>○生涯学習推進委員会委員:伊賀市生涯学習推進大綱後期基本計画について、進行管理に関する提言・助言を受けました。 委員会:2回</p> <p>○社会教育指導員:社会教育及び家庭教育に関する指導や学習相談、社会教育関係団体の育成等を行いました。</p>																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>4,214,400円</td> <td>社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>592,845円</td> <td>社会教育指導員保険料</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>33,000円</td> <td>家庭教育講演会講師謝礼</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>116,354円</td> <td>社会教育委員研修等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>225,734円</td> <td>事務用品、自動車燃料等</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>3,380円</td> <td>高速道路通行料</td> </tr> <tr> <td>負担金及び交付金</td> <td>39,000円</td> <td>東海北陸社会教育研究大会参加費(3名分)等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,224,713円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	4,214,400円	社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員	共済費	592,845円	社会教育指導員保険料	報償費	33,000円	家庭教育講演会講師謝礼	旅費	116,354円	社会教育委員研修等	需用費	225,734円	事務用品、自動車燃料等	使用料及び賃借料	3,380円	高速道路通行料	負担金及び交付金	39,000円	東海北陸社会教育研究大会参加費(3名分)等	計	5,224,713円
経費	金額	摘要																										
報酬	4,214,400円	社会教育指導員、社会教育委員、生涯学習推進委員																										
共済費	592,845円	社会教育指導員保険料																										
報償費	33,000円	家庭教育講演会講師謝礼																										
旅費	116,354円	社会教育委員研修等																										
需用費	225,734円	事務用品、自動車燃料等																										
使用料及び賃借料	3,380円	高速道路通行料																										
負担金及び交付金	39,000円	東海北陸社会教育研究大会参加費(3名分)等																										
計	5,224,713円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			直接事業費	国県支出金	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	3,702	5,309	5,225	6,773		
		合計(A)	3,702	5,309	5,225	6,773		
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.74 人	0.74 人	
人件費			0	0	5,766	5,803		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	0	0	5,766	5,803		
		合計(A+B)	3,702	5,309	10,991	12,576		
		市民1人当たりのコスト(円)	39	57	117	134		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	社会教育委員会での協議案件数	定例会及び臨時会での議題数	件	目標		3	3	3
				実績	3	11	7	
指標化できない成果			達成		366.7%	233.3%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>社会教育委員同士が連携・協力した自主事業の企画・運営や教育委員会への提案等、社会教育推進のために活動されている。全国大会での情報交換などにより更なる活動の推進につながることを期待される。 平成28年度は、生涯学習推進大綱の最終年度となるため、社会教育委員会に機能集約し、これまでの事業成果をしっかりと検証しながら、次に繋げていきたい。</p>
----	--

整理番号
474 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)1社会教育総務費(細目)431生涯学習推進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-431-51
	施策	5401	生涯学習活動の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	生涯学習推進啓発事業	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	学習意欲を持つ市民														
	目的	市民が生涯学習できる環境を充実し、学習の成果を様々なに生かせる生涯学習社会を実現する。														
	内容	<p>(1)生涯学習セミナー 「もっと知りたい万葉集」をテーマに、生涯学習セミナーを5回(平成28年7月2日～29年1月27日)開催し、延べ307名の参加がありました。 講演内容は①「春過ぎて夏来たらし」、②「吉野賛歌」、③「日並皇子挽歌」、④「我が背子 大和へ遣ると さ夜ふけて」、⑤「天武天皇について」でした。昨年度の「万葉集と伊賀」に引き続き、京都大学大学院准教授の佐野宏さんが、学術的な視点から万葉集に詠まれた和歌や記載事項、当時の風習や歴史との関係から万葉集の特徴を明らかにすることで、万葉集についてより深く知ることができる内容となりました。</p> <p>(2)生涯学習センターサロンコンサート 「チェロの調べ」(平成28年6月2日)、「トランペットの輝き」(平成28年11月8日)を開催し160名の参加がありました。多くの人に生涯学習センターを活用してもらうきっかけとなり、生涯学習センターの利用増につながりました。</p>														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>320,000円</td> <td>サロンコンサート講演謝礼</td> </tr> <tr> <td>食糧費</td> <td>2,846円</td> <td>講師用お茶・お水代</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>200,000円</td> <td>生涯学習セミナー講演委託料 地域言語研究会へ委託</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>522,846円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	320,000円	サロンコンサート講演謝礼	食糧費	2,846円	講師用お茶・お水代	委託料	200,000円	生涯学習セミナー講演委託料 地域言語研究会へ委託	計	522,846円
経費	金額	摘要														
報償費	320,000円	サロンコンサート講演謝礼														
食糧費	2,846円	講師用お茶・お水代														
委託料	200,000円	生涯学習セミナー講演委託料 地域言語研究会へ委託														
計	522,846円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			直接事業費	国県支出金	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	600	562	523	311		
		合計(A)	600	562	523	311		
	人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.40 人	
人件費			2,247	2,338	2,338	3,137		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	2,247	2,338	2,338	3,137		
		合計(A+B)	2,847	2,900	2,861	3,448		
		市民1人当たりのコスト(円)	30	31	31	37		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	生涯学習セミナーの延べ受講者数	生涯学習セミナー全5回の受講者数	人	目標		180	200	-
				実績	149	274	307	
指標化できない成果			達成		152.2%	153.5%		

方向	<p>統合</p> <p>課題及び改善案</p> <p>生涯学習セミナーについて、平成29年度以降は、上野公民館で実施している悠々講座へ統合し、より市民のニーズに合った幅広い教養を身につけることのできる生涯学習の講座を提供できるよう努めていく。また、全地域での生涯学習を推進していくために、平成29年度から地域における学びのワークショップを開催していく。</p>
----	--

整理番号
475 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)1社会教育総務費(細目)432生涯学習施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-432-56
	施策	5401	生涯学習活動の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	栄楽館維持管理経費	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	生涯学習活動のために施設の利用を希望する市民											
	目的	学習の場と機会を提供し、市民の生涯学習活動の活性化を支援する。											
	内容	<p>「栄楽館」は、生涯学習の振興を図り、文化及び歴史を基調としたまちづくりに寄与するための施設です。</p> <p>指定管理により、公益財団法人伊賀市文化都市協会が施設の維持管理および貸し館等の業務を行いました。</p> <p>俳句、水墨画、書道、大正琴などのサークル活動のほか、生け花、盆栽、創作人形などの展示会、民謡、踊りなどの発表会の会場として利用されました。</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>5,562,000円</td> <td>指定管理料((公財)伊賀市文化都市協会)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>207,360円</td> <td>駐車場借上料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,769,360円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	5,562,000円	指定管理料((公財)伊賀市文化都市協会)	使用料及び賃借料	207,360円	駐車場借上料	計	5,769,360円
経費	金額	摘要											
委託料	5,562,000円	指定管理料((公財)伊賀市文化都市協会)											
使用料及び賃借料	207,360円	駐車場借上料											
計	5,769,360円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	5,770	5,870	5,770	5,770		
	合計(A)	5,770	5,870	5,770	5,770		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
合計(A+B)	5,770	5,870	5,770	5,770			
市民1人当たりのコスト(円)		61	63	62	62		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	施設への来館者数	人	目標		18,000	18,000	18,000
				実績	6,816	8,154	8,549	
指標化できない成果			達成		45.3%	47.5%		

方向	<p>縮小</p> <p>課題及び改善案</p> <p>指定管理者である(公財)伊賀市文化都市協会によるイベント開催により、その都度の入場者数がカウントされ数字として多くなっているが、貸し館としての稼働率が低いことから、建物の文化的価値を効果的に活用しながら、まちなかの賑わいを創出できる施設への転用を検討する。</p>
----	---

整理番号
476 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)1社会教育総務費(細目)432生涯学習施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-01-432-58
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	たわらや維持管理経費	教育委員会青山公民館	評価責任者・連絡先	館長 居附 秀樹 0595-52-1110

事務事業の概要	対象	来館者(観光客含む)		
	目的	来館者の増加、地域の歴史への造詣の深まり		
	内容	初瀬街道交流の館「たわらや」は、三重県指定有形民俗文化財に指定されている「参宮講看板」などを展示して、旧宿場町の歴史交流の場として設置されています。この初瀬街道には年間を通して観光客が訪れるほか、3月に実施される初瀬街道まつりにおいて市内外からの集客がありました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報償費	279,000円	施設管理報償費	
	需用費	333,723円	光熱水費、修繕費等	
	役務費	89,150円	浄化槽法定検査等	
	委託料	29,160円		
	計	731,033円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	1	1	1	1		
	一般財源	930	865	731	791		
	合計(A)	931	866	732	792		
	人件費	正規職員	業務量 0.20 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	1,498	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 0.10 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費					
		小計(B)	1,498	780	780	785	
		合計(A+B)	2,429	1,646	1,512	1,577	
		市民1人当たりのコスト(円)	26	18	17	17	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	年間の施設への来館者数	人	目標		2,200	2,200	2,200
				実績	2,541	2,528	2,209	
指標化できない成果	来館者の地域の歴史への造詣の深まり	達成		114.9%	100.4%			

方向	統合	課題及び改善案	公共施設最適化の観点から、支所、公民館、たわらやなどの機能集約が検討されている。たわらやの展示機能は新たな複合化施設内に集約されると考えられるが、施設については地域などの意見を聞いた上で譲渡や廃止にしていける必要がある。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)434文化財保存経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-434-51
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ		
事務事業名	文化財保存経費		担当部署	部・課名等 教育委員会文化財課 評価責任者・連絡先 課長 狩野 守正 0595-47-1285	

事務事業の概要	対象	市内にある指定文化財又は指定文化財候補		
	目的	指定文化財の適切な保存管理を行い、次世代(未来)に引き継ぐ。		
	内容	<p>伊賀市文化財保護審議会(2回)・伊賀市文化財保護指導委員会(1回)を開催しました。 指定文化財の調査・管理を行いました(66件)。 史跡の草刈など環境整備業務を実施しました。</p> <p>【委託先】 史跡御墓山古墳草刈等業務委託:佐那具町自治会 史跡伊賀国分寺跡・史跡御墓山古墳環境整備事業業務委託:伊賀市シルバー人材センター 文化財案内板「種生のオオツクバネガシ」(種生)を設置しました。 指定文化財の保存修理事業に対して補助金を交付しました(4件)。 書籍『伊賀市の文化財』を販売しました(65冊)</p> <p>【外部委託先】 岡森書店/井筒屋書店/グリーンモールオカモリ/ムービータイム/伊賀市文化都市協会 伊賀文化産業協会/伊賀上野観光協会</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	2,733,020円	史跡伊賀国分寺跡・史跡御墓山古墳環境整備事業草刈等業務	2,376,000円
			ノハナショウブ群生地管理委託料	248,700円
			その他	108,320円
	負担金、補助及び交付金	3,000,000円	春日神社拝殿解体修理補助金	2,078,000円
			上野天神祭のダンジリ行事補助金	720,000円
			その他	202,000円
	その他	1,671,871円	消耗品費 ほか	
	計	7,404,891円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	466	180	78	84		
	一般財源	5,038	7,720	7,327	7,078		
	合計(A)	5,504	7,900	7,405	7,162		
人件費	正規職員	業務量	1.66 人	1.48 人	1.76 人	2.68 人	
		人件費	12,429	11,531	13,713	21,014	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	12,429	11,531	13,713	21,014		
	合計(A+B)	17,933	19,431	21,118	28,176		
	市民1人当たりのコスト(円)	189	207	225	300		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	指定文化財の調査管理	指定文化財の調査、管理業務を行った件数	件	目標		50	50	60
				実績	50	54	66	
指標化できない成果			達成		108.0%	132.0%		

方向	課題及び改善案	<p>新たな文化財指定候補の調査や審議をする文化財保護審議会委員の人材不足により、市外から専門家を招いている。旅費などの余分な経費が掛かるが、市内や近郊に相応しい有識者がいないのが現状である。しかし、今年度は新たな委員に委嘱することができた。在任委員の高齢化が課題であるが、人材発掘や育成に今後も努めたい。</p>
----	---------	---

整理番号
478 - 0

決算書頁
325

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)434文化財保存経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 23 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-434-54
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	国史跡伊賀国庁跡環境整備事業	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	公有地化を行った国史跡伊賀国庁跡の指定地								
	目的	史跡指定地の中の市有地の草刈り等の環境整備を実施する事により、史跡地周辺の環境を保全する。								
	内容	<p>国史跡伊賀国庁跡(坂之下地内)指定範囲のうち公有地化を実施した土地について、畦畔の草刈り、圃場のくれ返しといった除草作業を行い、周辺の民間の水田等に悪影響を及ぼすことのないよう環境整備を図りました。</p> <p>【委託先】 草刈:伊賀市シルバー人材センター</p>								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,371,600円</td> <td>草刈業務委託料(くれ返し) 540,000円 草刈業務委託料(草刈) 831,600円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,371,600円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	1,371,600円	草刈業務委託料(くれ返し) 540,000円 草刈業務委託料(草刈) 831,600円	計	1,371,600円
経費	金額	摘要								
委託料	1,371,600円	草刈業務委託料(くれ返し) 540,000円 草刈業務委託料(草刈) 831,600円								
計	1,371,600円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	1,141	1,021	1,372	1,350	
		合計(A)	1,141	1,021	1,372	1,350	
	人件費	正規職員	業務量 0.11 人	0.23 人	0.15 人	0.60 人	
		人件費	824	1,792	1,169	4,705	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	824	1,792	1,169	4,705	
		合計(A+B)	1,965	2,813	2,541	6,055	
		市民1人当たりのコスト(円)	21	30	27	65	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	史跡めぐりツアー参加者数	史跡めぐりツアーへの参加者数	人	目標		10	15	19
				実績	8	19	19	
指標化できない成果			達成		190.0%	126.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>策定した保存整備計画により、史跡公園としての整備に取り掛かる予定であるが、公園完成後も草刈りが必要となることが想定される。草の種類を検討しなるべく経費を抑える努力とともに、草刈りを地元にお問い合わせするなど、いかに経費削減するかが課題である。</p>
----	--

整理番号
479 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-435-01
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	埋蔵文化財整理所等維持管理経費		教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先 課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	埋蔵文化財整理所														
	目的	施設の維持管理を行い、埋蔵文化財等を適切に保存管理できる状態とする。														
	内容	野台城跡・野台古墳群等の発掘調査で出土した遺物の整理作業及び、調査報告書の作成業務を行いました。 阿山ふるさと森公園の指定管理者に業務を委託し、阿山ふるさと資料保管庫の見学希望に応じて、開閉業務を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>19,000円</td> <td>阿山ふるさと資料保管庫開閉等謝礼</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>155,520円</td> <td>伊賀市文化財年報13</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>132,264円</td> <td>光熱水費ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>306,784円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	19,000円	阿山ふるさと資料保管庫開閉等謝礼	印刷製本費	155,520円	伊賀市文化財年報13	その他	132,264円	光熱水費ほか	計	306,784円
経費	金額	摘要														
報償費	19,000円	阿山ふるさと資料保管庫開閉等謝礼														
印刷製本費	155,520円	伊賀市文化財年報13														
その他	132,264円	光熱水費ほか														
計	306,784円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	283	509	307	462	
		合計(A)	283	509	307	462	
	人件費	正規職員	業務量 0.23 人	0.43 人	0.12 人	0.18 人	
		人件費	1,723	3,351	935	1,412	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,723	3,351	935	1,412	
		合計(A+B)	2,006	3,860	1,242	1,874	
		市民1人当たりのコスト(円)	22	41	14	20	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	発掘調査成果の報告	年間の発掘調査の図面と出土遺物の整理による概報・報告数	件	目標		1	1	1
				実績	1	0	1	
指標化できない成果			達成		0.0%	100.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>包蔵地内での開発計画により、野台城跡・野台古墳群の発掘調査を行った。図面作成や遺物整理を継続的に実施し、報告書作成業務を進めている。近年、民間による発掘調査や出土遺物の整理、計測・図化などが出来るようになってきたが、経費が高く、また、発掘調査が未熟な状況も見受けられる。今後、大規模開発が連続して行われると行政だけでは対応できない状況も発生すると考えられるので、経費を抑えつつ事業を行っていきけるような方法を考える必要がある。</p>
----	--

整理番号
480 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-435-02
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	柘植歴史民俗資料館維持管理経費		教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先 課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	柘植歴史民俗資料館																				
	目的	維持管理を行い、社会教育の場として文化財や民俗資料を適切に保存・管理し、広く観覧に供する。																				
	内容	<p>収集された歴史・民俗資料を整理保管し、常設展において展示し広く観覧に供しました。 また、地元団体の協力を得て企画展を行い、市民や来館者の文化的意識の啓発や郷土愛の醸成に努めました。 【委託先】ランプの会</p>																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>36,000円</td> <td>企画展業務委託契約</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>2,087,400円</td> <td>業務従事者賃金</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>29,808円</td> <td>インターネット使用料</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>2,970円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>回線使用料</td> <td>6,180円</td> <td>インターネット用回線使用料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,162,358円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	36,000円	企画展業務委託契約	賃金	2,087,400円	業務従事者賃金	通信運搬費	29,808円	インターネット使用料	消耗品費	2,970円		回線使用料	6,180円	インターネット用回線使用料	計	2,162,358円
経費	金額	摘要																				
委託料	36,000円	企画展業務委託契約																				
賃金	2,087,400円	業務従事者賃金																				
通信運搬費	29,808円	インターネット使用料																				
消耗品費	2,970円																					
回線使用料	6,180円	インターネット用回線使用料																				
計	2,162,358円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,186	2,124	2,163	2,124		
	合計(A)	2,186	2,124	2,163	2,124		
人件費	正規職員	業務量	0.27 人	0.36 人	0.21 人	0.25 人	
		人件費	2,022	2,805	1,637	1,961	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,022	2,805	1,637	1,961		
合計(A+B)	4,208	4,929	3,800	4,085			
市民1人当たりのコスト(円)		45	53	41	44		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	単年度来館者累計	人	目標		1,350	1,400	1,400
				実績	1,358	1,303	1,349	
指標化できない成果			達成		97.0%	96.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>市内の3つの歴史民俗資料館のうち、当館は地元有志の「ランプの会」が積極的に地元の歴史を掘り起こす企画展示を定期的開催しており、その活動や文化及び文化財の啓発は非常に活発である。市の公共施設最適化計画で、類似資料館は統廃合する計画であり、当館は耐震性がないことから廃止の方向であるが、それまでは継続してさらに文化財を魅力的に発信していきたい。</p>
----	---

整理番号
481 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-435-03
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	大山田郷土資料館維持管理経費		教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先 課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	大山田郷土資料館																							
	目的	社会教育の場として、文化財や民俗資料を適切に保存管理、公開する。																							
	内容	収集された民俗資料や出土遺物を整理保管し、入館の希望者があった場合には観覧が可能なように施設の維持管理を行いました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>146,664円</td> <td>消防設備等保守点検業務委託</td> <td>86,400円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>汚水処理施設維持管理業務委託</td> <td>60,264円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>3,800円</td> <td>浄化槽法定点検手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>412,270円</td> <td>光熱水費等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>562,734円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		委託料	146,664円	消防設備等保守点検業務委託	86,400円			汚水処理施設維持管理業務委託	60,264円	役務費	3,800円	浄化槽法定点検手数料		その他	412,270円	光熱水費等		計	562,734円	
経費	金額	摘要																							
委託料	146,664円	消防設備等保守点検業務委託	86,400円																						
		汚水処理施設維持管理業務委託	60,264円																						
役務費	3,800円	浄化槽法定点検手数料																							
その他	412,270円	光熱水費等																							
計	562,734円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	28	27	31	33		
	一般財源	848	806	532	656		
	合計(A)	876	833	563	689		
人件費	正規職員	業務量	0.04 人	0.11 人	0.04 人	0.10 人	
		人件費	300	858	312	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	300	858	312	785		
合計(A+B)	1,176	1,691	875	1,474			
市民1人当たりのコスト(円)			13	18	10	16	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	単年度の来館者累計	人	目標		1,450	1,500	1,500
				実績	1,786	1,691	1,267	
指標化できない成果			達成		116.6%	84.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>それぞれ展示内容が似通っていることから、市内の資料館を統合し将来的には大山田に統合する計画としていたが、収蔵庫の容量不足等の問題のため、公共施設最適化計画自体の見直しも視野に入れて検討する必要があるが出てきている。市内の資料館のあり方を検討していきたい。</p>
----	--

整理番号
482 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 26 年度～平成 28 年度	01-10-05-02-435-53
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	上野歴史民俗資料館維持管理経費		教育委員会文化財課	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	上野歴史民俗資料館																																			
	目的	社会教育の場として、文化財や民俗資料を適切に保存管理、公開する。																																			
	内容	<p>伊賀市の歴史資料・民俗資料を適切に保管し、それらを展示・公開することで広く文化財、郷土学習に対する啓発を行いました。公共施設最適化計画により、平成29年2月末で閉館しました。</p> <p>平成28年度は企画展「上野天神祭のダンジリ行事」「恐竜と世界の化石2016」「考古資料と写真で見る伊賀の古墳」を開催しました。</p> <p>【企画展委託先】伊賀盆地化石研究会 【警備業務委託先】セコム三重株式会社</p>																																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,750,680円</td> <td>エレベーター保守点検業務委託料</td> <td>803,520円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>空調設備保守点検業務委託料</td> <td>274,320円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>消防設備等保守点検業務委託料</td> <td>96,120円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>浄化槽清掃等保守点検業務委託料</td> <td>234,360円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>警備業務委託料</td> <td>142,560円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>199,800円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,340,281円</td> <td colspan="2">賃金、光熱水費、消耗品費等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,955,961円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		委託料	1,750,680円	エレベーター保守点検業務委託料	803,520円			空調設備保守点検業務委託料	274,320円			消防設備等保守点検業務委託料	96,120円			浄化槽清掃等保守点検業務委託料	234,360円			警備業務委託料	142,560円			その他	199,800円	その他	3,340,281円	賃金、光熱水費、消耗品費等		計	4,955,961円	
経費	金額	摘要																																			
委託料	1,750,680円	エレベーター保守点検業務委託料	803,520円																																		
		空調設備保守点検業務委託料	274,320円																																		
		消防設備等保守点検業務委託料	96,120円																																		
		浄化槽清掃等保守点検業務委託料	234,360円																																		
		警備業務委託料	142,560円																																		
		その他	199,800円																																		
その他	3,340,281円	賃金、光熱水費、消耗品費等																																			
計	4,955,961円																																				

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0		
		その他	128	34	0		
		一般財源	5,433	4,873	4,956		
		合計(A)	5,561	4,907	4,956	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.24 人	0.24 人	0.77 人	人
人件費			1,797	1,870	6,000	0	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	1,797	1,870	6,000	0	
		合計(A+B)	7,358	6,777	10,956	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	78	72	117	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	年間来館者数の合計	人	目標		3,100	3,200	-
				実績	4,670	5,563	4,534	
指標化できない成果			達成		179.5%	142.0%		

方向	統合	課題及び改善案	公共施設最適化計画により、平成29年2月末で閉館した。
----	----	---------	-----------------------------

整理番号
483 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-435-56
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	城之越遺跡維持管理経費	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	城之越遺跡								
	目的	維持管理を行い、適切に保存・管理することで、社会教育の場として貴重な文化財を広く公開する。								
	内容	指定管理者を指定し、古墳時代の遺跡である名勝及び史跡城之越遺跡を文化財として保存管理するとともに、「竹灯り幽玄会」(1回)や「グランドゴルフ」(2回)のイベントを企画し活用を図りました。 指定管理者:(公財)伊賀市文化都市協会								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>6,723,000円</td> <td>施設維持管理委託料(指定管理料)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,723,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	6,723,000円	施設維持管理委託料(指定管理料)	計	6,723,000円
経費	金額	摘要								
委託料	6,723,000円	施設維持管理委託料(指定管理料)								
計	6,723,000円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	7,457	6,723	6,723	6,723		
	合計(A)	7,457	6,723	6,723	6,723		
人件費	正規職員	業務量	0.16 人	0.25 人	0.09 人	0.16 人	
		人件費	1,198	1,948	702	1,255	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,198	1,948	702	1,255		
	合計(A+B)	8,655	8,671	7,425	7,978		
	市民1人当たりのコスト(円)	92	92	79	85		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来場者数	年間来場者数の累計	人	目標		2,000	2,000	2,800
				実績	1,945	1,786	2,753	
指標化できない成果			達成		89.3%	137.6%		

方向	継続 課題及び改善案 大溝や便益施設等の給排水施設の定期的なメンテナンスを必要とする。露出展示をしている大溝の経年変化を観察しているが、目地や法面等の剥離が見られる。 指定管理者に学芸員が存在しないため、企画がイベント中心となっている。
----	--

整理番号
484 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)435文化施設維持管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-435-59
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	文化財施設維持管理経費	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	旧崇広堂、旧小田小学校本館、入交家住宅											
	目的	維持管理を行い、適切に保存・管理することで、社会教育の場として貴重な文化財を広く公開する。											
	内容	旧崇広堂・旧小田小学校本館・入交家住宅の指定管理者を指定し、文化財施設として保存管理するとともに、イベント・企画展等を開催し文化財の活用を図りました。 指定管理者：(公財)伊賀市文化都市協会											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>15,457,000円</td> <td>施設維持管理委託料(指定管理料)</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>120,000円</td> <td>駐車場用地借上料(旧小田小学校本館)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,577,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	15,457,000円	施設維持管理委託料(指定管理料)	使用料及び賃借料	120,000円	駐車場用地借上料(旧小田小学校本館)	計	15,577,000円
経費	金額	摘要											
委託料	15,457,000円	施設維持管理委託料(指定管理料)											
使用料及び賃借料	120,000円	駐車場用地借上料(旧小田小学校本館)											
計	15,577,000円												

		項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	事業費	直接事業費						
		国県支出金	0	0	0	0		
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	15,577	15,577	15,577	15,577		
	合計(A)	15,577	15,577	15,577	15,577			
	人件費	正規職員	業務量	0.14 人	0.19 人	0.09 人		0.34 人
		臨時・嘱託・再雇用職員	人件費	1,049	1,481	702		2,666
			業務量	人	人	人		人
		人件費						
小計(B)		1,049	1,481	702	2,666			
合計(A+B)	16,626	17,058	16,279	18,243				
市民1人当たりのコスト(円)			175	181	173	195		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来場者数合計	旧崇広堂・旧小田小学校・入交家住宅の年間来館者数の累計	人	目標		16,450	16,500	17,000
				実績	13,850	16,297	17,095	
指標化できない成果			達成		99.1%	103.6%		

方向	課題及び改善案	文化財施設の指定管理は、文化財を活用した事業の開催などで有効であり、多くの人が文化財施設に訪れ、触れ、歴史を感じる事が出来るが、指定管理にはコスト削減のみならず、文化財固有の価値を引き出す学芸員の知識が必要である。現指定管理者には学芸員が不在でその部分で弱いように感じる。将来的にそういった資格を有する指定管理者が出ることを希望する。
----	---------	---

整理番号
485 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)436文化財調査事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-436-51
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	民間等受託発掘調査経費	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	埋蔵文化財														
	目的	開発によって失われる埋蔵文化財を適切に調査・記録するため。														
	内容	<p>遺跡名:野台城跡・野台古墳群 民間開発に伴う発掘調査の受託事業を実施し、遺跡の確認及び埋蔵文化財の保護に係る調査及び措置をとりました。また現地調査における遺構及び遺物の検出後、出土遺物・図面等の整理を行いました。 29年度に報告書を刊行します。</p> <p>繰越金額:300,000円(印刷製本費)</p>														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>944,262円</td> <td>作業員賃金</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>62,529円</td> <td>業務従事者社会保険料事業主負担分</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>367,200円</td> <td>重機借上料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,373,991円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	賃金	944,262円	作業員賃金	共済費	62,529円	業務従事者社会保険料事業主負担分	使用料及び賃借料	367,200円	重機借上料	計	1,373,991円
経費	金額	摘要														
賃金	944,262円	作業員賃金														
共済費	62,529円	業務従事者社会保険料事業主負担分														
使用料及び賃借料	367,200円	重機借上料														
計	1,373,991円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
	地方債		0	0	0		
	その他		4,300	1,374	4,300		
	一般財源		0	0	0		
	合計(A)		0	4,300	1,374	4,300	
人件費	正規職員	業務量	人	0.20 人	0.60 人	0.37 人	
		人件費	0	1,559	4,675	2,902	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	1,559	4,675	2,902	
	合計(A+B)		0	5,859	6,049	7,202	
	市民1人当たりのコスト(円)		0	63	65	77	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	発掘調査進捗状況	発掘調査現場における調査の進捗状況	%	目標	/	-	100	100
				実績	-	-	100	
指標化できない成果			達成	/		100.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>事業開始時期が年度末に近かったため、年度内に報告書作成まで出来なかったが、29年度早々に報告書は完成する予定である。 社会経済情勢により開発が増加すれば、発掘調査を行い記録保存すべき案件が増える。民間委託できる業者もあるが、まだまだ費用が高額であり所有者の負担が増える。専門の調査技師がいない中で、いかに効率的よく業務を行っていくかが課題である。</p>
----	--

整理番号
486 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)437文化財保存整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 28 年度	01-10-05-02-437-51
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	国史跡上野城跡保存整備事業		教育委員会文化財課	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	国史跡上野城跡筒井本丸ゾーン(城代屋敷跡周辺)		
	目的	遺構を顕在化し文化財価値を高め、社会教育の場として活用することで、適切に後世に伝えていく。		
	内容	国史跡上野城跡の保存整備として、上野城の筒井本丸跡にあった藤堂藩の城代屋敷跡の遺構や建物のサイン表示、木製危険防止柵設置等の整備工事を実施しました。 また平成11年度から25年度にかけて実施した発掘調査及び平成14年度から今年度まで実施した保存整備についての報告書をそれぞれ作成しました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	工事費	9,753,480円	城代屋敷跡整備工事	
	委託料	3,672,000円	城代屋敷跡整備工事設計監理	864,000円
			報告書作成業務委託	2,808,000円
	印刷製本費	1,128,880円	報告書印刷等	
	報償費	37,180円	指導委員会委員報酬	
	消耗品費	84,734円		
	計	14,676,274円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	6,500	8,353	
		地方債	0	3,700	3,700		
		その他	0	0	0		
		一般財源	4,927	2,623	2,624		
		合計(A)	11,427	14,676	14,677	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.56 人	0.73 人	0.70 人	人
人件費			4,193	5,688	5,454	0	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	4,193	5,688	5,454	0	
		合計(A+B)	15,620	20,364	20,131	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	165	217	214	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	整備工事進捗率	整備工事の累計進捗率	%	目標		94	100	-
				実績	90	94	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	平成28年度で本事業は一旦終了した。
----	----	---------	--------------------

整理番号
487 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)437文化財保存整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 18 年度～平成 28 年度	01-10-05-02-437-52
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	国史跡旧崇広堂保存整備事業	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	国史跡旧崇広堂		
	目的	江戸時代の藩校の姿を後世に伝え、憩いの場・生涯学習の場として末永く活用できるようにする。		
	内容	<p>指導委員3名による指導委員会を2回開催し指導を受けたうえで補修工事や環境整備を実施し、平成18年度から実施してきた保存修理事業の報告書を作成しました。 また「旧崇広堂書道展」を2回実施し、参加人数は延べ30人でした。</p> <p>【工事・整備内容】</p> <p>①書物蔵南北面の漆喰部分修理 ②北控所・西渡廊下西面及び台所棟東西面の中塗壁部分修理 ③浄化槽埋設と便益施設改修工事 ④史跡内の樹木の剪定・伐採</p> <p>【委託先】</p> <p>一級建築士事務所タック設計室(設計監理) 株式会社中建築工務店(①②) 株式会社岡本住設(③) 正興印刷株式会社(報告書印刷) 株式会社三進・吉寄造園有限会社(④)</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	工事費	8,244,720円	壁補修工事等	
	委託料	2,028,240円	設計監理委託料	709,560円
			史跡等環境整備業務	1,318,680円
	印刷製本費	362,880円	報告書印刷	
	消耗品費	107,860円	ページシート等	
	報償費	103,640円	指導委員会報酬	
	その他	32,660円	旅費等	
	計	10,880,000円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	2,828	6,198	6,198	
		地方債	0	3,600	3,600		
		その他	0	0	0		
		一般財源	2,140	1,082	1,082		
		合計(A)	4,968	10,880	10,880	0	
	人件費	正規職員	業務量 0.26 人	0.63 人	0.47 人		
		人件費	1,947	4,909	3,662	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,947	4,909	3,662	0	
		合計(A+B)	6,915	15,789	14,542	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	73	168	155	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	保存修理進捗率	土堀・土壁等史跡修理の進捗率	%	目標		90	100	-
				実績	80	90	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	平成28年度で本事業は完了した。
----	----	---------	------------------

整理番号
488 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)437文化財保存整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-437-58
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当部署	部・課名等
	事務事業名	国史跡上野城跡高石垣計測事業	教育委員会文化財課	評価責任者・連絡先	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	国史跡上野城跡高石垣										
	目的	危険箇所を判断し、修復の必要性を判断したり、危険性の周知を行うことができるようにする。										
	内容	<p>27年度(26年度明許繰越)実施した高石垣レーザー測量事業に際して設置した7地点32箇所の定点観測を実施することで、目視では分からない上野城跡高石垣の詳しい状況から、石垣崩落の危険性を把握します。</p> <p>今年度は19箇所の定点から観測を行いました。</p> <p>若干のずれはあったものの、誤差の範囲であり、緊急に対処を要する状態は観測されませんでした。</p>										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>251,640円</td> <td>測量業務委託料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>251,640円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	251,640円	測量業務委託料	計	251,640円		
経費	金額	摘要										
委託料	251,640円	測量業務委託料										
計	251,640円											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
	地方債		0	0	0		
	その他		0	0	0		
	一般財源		252	252	222		
	合計(A)		0	252	222		
人件費	正規職員	業務量	人	0.11 人	0.15 人	0.27 人	
		人件費	0	858	1,169	2,118	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	858	1,169	2,118	
	合計(A+B)		0	1,110	1,421	2,340	
市民1人当たりのコスト(円)			0	12	16	25	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	観測回数	一年に定点観測を実施した回数	回	目標		1	1	1
				実績	-	1	1	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	予算が削減される中でいかに継続して観測を実施するかが課題である。
----	----	---------	----------------------------------

整理番号
489 - 0

決算書頁
327

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)437文化財保存整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度	01-10-05-02-437-61
	施策	6204	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	歴史的風致維持向上計画進捗管理事業		教育委員会文化財課	課長 狩野 守正 0595-47-1285

事務事業の概要	対象	上野城下町など歴史的風致の重点区域																				
	目的	地域の歴史的な風情情緒を活かしたまちづくり支援																				
	内容	平成28年5月19日に認定された「伊賀市歴史的風致維持向上計画」に基づき、歴史的風致(地域における固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史的価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた環境)の重点区域に対し、どのような事業を行うのか協議会を開催し、歴史的風致形成建造物を指定しました。																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>36,000円</td> <td>法定協議会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>229,280円</td> <td>歴まちサミット(恵那市)など</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,000円</td> <td>フォトコンテスト景品</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,968円</td> <td>切手代</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>37,060円</td> <td>歴史的景観都市協議会、中部歴史まちづくりサミット</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>305,308円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	36,000円	法定協議会委員報酬	旅費	229,280円	歴まちサミット(恵那市)など	需用費	1,000円	フォトコンテスト景品	役務費	1,968円	切手代	負担金、補助及び交付金	37,060円	歴史的景観都市協議会、中部歴史まちづくりサミット	計	305,308円
経費	金額	摘要																				
報酬	36,000円	法定協議会委員報酬																				
旅費	229,280円	歴まちサミット(恵那市)など																				
需用費	1,000円	フォトコンテスト景品																				
役務費	1,968円	切手代																				
負担金、補助及び交付金	37,060円	歴史的景観都市協議会、中部歴史まちづくりサミット																				
計	305,308円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
	地方債		0	0	0		
	その他		0	0	0		
	一般財源		765	306	529		
	合計(A)		0	765	306	529	
人件費	正規職員	業務量	人	1.00 人	0.85 人	0.95 人	
		人件費	0	7,791	6,623	7,449	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	7,791	6,623	7,449	
	合計(A+B)		0	8,556	6,929	7,978	
市民1人当たりのコスト(円)			0	91	74	85	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	法定協議会開催回数	法定協議会を開催した回数	回	目標			1	1
				実績			1	
指標化できない成果			達成			100.0%		

方向	継続 課題及び改善案 事業実施に当たっては建設部局等との連携が不可欠である。今後、庁内の連携を強化していくことが課題である。
----	---

整理番号
490 - 0

決算書頁
329

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)676文化財建造物防災施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 27 年度～平成 28 年度 01-10-05-02-676-51
	施策	6203	芭蕉翁を核とした地域づくりの継承	
	事務事業名	俳聖殿等消防施設整備事業		担当部署 企画振興部文化交流課 評価責任者・連絡先 課長 滝川 博美 0595-22-9621

事務事業の概要	対象	市民、芭蕉翁を顕彰する市外在住者、国重要文化財指定俳聖殿、門等																				
	目的	国の重要文化財である俳聖殿等を災害から守り次世代に継承する。																				
	内容	平成22年度に国の重要文化財に指定された俳聖殿及び門(棟板)の防災設備の整備を平成27年度から2年間にわたり行いました。 <整備内容> 平成28年度は消防設備(放水銃)、警備設備(炎検知器等)、防犯設備(防犯カメラ取り付け)の整備等																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業予算項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>13,080円</td> <td>謝礼</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>62,440円</td> <td>文化庁指導員派遣旅費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>4,179円</td> <td>事務用品等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,240,000円</td> <td>重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事管理業務委託</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>34,122,600円</td> <td>重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事 33,999,480円 ケーブルテレビ配線延長工事 123,120円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,442,299円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業予算項目	金額	摘要	報償費	13,080円	謝礼	旅費	62,440円	文化庁指導員派遣旅費	需用費	4,179円	事務用品等	委託料	3,240,000円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事管理業務委託	工事請負費	34,122,600円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事 33,999,480円 ケーブルテレビ配線延長工事 123,120円	計	37,442,299円
事業予算項目	金額	摘要																				
報償費	13,080円	謝礼																				
旅費	62,440円	文化庁指導員派遣旅費																				
需用費	4,179円	事務用品等																				
委託料	3,240,000円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事管理業務委託																				
工事請負費	34,122,600円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災施設工事 33,999,480円 ケーブルテレビ配線延長工事 123,120円																				
計	37,442,299円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
	直接事業費	国庫支出金		12,092	25,128	21,215		平成28年度文化財保護事業費国庫補助金 18,603千円 平成28年度文化財保護事業補助金(県費) 2,612千円
		地方債		8,600	18,000	15,200		
		その他		0	0	0		
		一般財源		525	1,045	1,028		
		合計(A)		21,217	44,173	37,443	0	
	人件費	正規職員	業務量	0.22 人	0.22 人	0.18 人	人	
			人件費	1,648	1,715	1,403	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		1,648	1,715	1,403	0	
		合計(A+B)		22,865	45,888	38,846	0	
		市民1人当たりのコスト(円)		241	487	413	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	工事進捗率	2ヶ年の工事にかかる委託料及び工事請負費の予算執行率	%	目標		52.8	100	
				実績		22.6	100	
指標化できない成果			達成		42.8%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

整理番号
491 - 0

決算書頁
329

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)2文化財保護費(細目)676文化財建造物防災施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-05-02-676-51
	施策	6203	芭蕉翁を核とした地域づくりの継承	担当 部署	部・課名等 企画振興部文化交流課
	事務事業名	俳聖殿等消防施設整備事業(繰越明許費分)		評価責任者・連絡先	課長 滝川 博美 0595-22-9621

事務事業の概要	対象	市民、芭蕉翁を顕彰する市外在住者、国重要文化財指定俳聖殿、門等																			
	目的	国の重要文化財である俳聖殿等を災害から守り次世代に継承する。																			
	内容	<p>平成22年度に国の重要文化財に指定された俳聖殿及び門(棟板)の防災設備の整備を平成27年度からの繰越事業として行いました。</p> <p><整備内容> 消防設備(放水銃、貯水槽、ポンプ室、消火ポンプ、消火栓等)、警備設備(炎検知器等)、防犯設備(防犯カメラ取り付け)、避雷設備(避雷針設置)の整備等</p>																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,560円</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,080,000円</td> <td>重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事管理業務委託 (永田設計事務所)</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>27,139,200円</td> <td>重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事 (ニッタン(株))</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>111,240円</td> <td>防犯カメラモニター用液晶モニター</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>28,332,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	1,560円	消耗品	委託料	1,080,000円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事管理業務委託 (永田設計事務所)	工事請負費	27,139,200円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事 (ニッタン(株))	備品購入費	111,240円	防犯カメラモニター用液晶モニター	計	28,332,000円		
経費	金額	摘要																			
需用費	1,560円	消耗品																			
委託料	1,080,000円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事管理業務委託 (永田設計事務所)																			
工事請負費	27,139,200円	重要文化財俳聖殿及び門建造物防災工事 (ニッタン(株))																			
備品購入費	111,240円	防犯カメラモニター用液晶モニター																			
計	28,332,000円																				

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金			16,149	16,149	
	地方債			11,500	11,400			
	その他			0	0			
	一般財源			683	783			
	合計(A)			0	28,332	28,332	0	
	人件費	正規職員	業務量		人	人	人	人
			人件費	0	0	0	0	0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量		人	人	人	人
			人件費					
		小計(B)		0	0	0	0	
		合計(A+B)		0	28,332	28,332	0	
		市民1人当たりのコスト(円)		0	301	301	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	工事進捗率		2ヶ年の工事にかかる委託料及び工事請負費の予算執行率	%	目標	52.8	100	
					実績	22.6	100	
	指標化できない成果			達成	42.8%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	
----	----	---------	--

整理番号
492 - 0

決算書頁
329

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)3同和教育費(細目)438指導者育成経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-03-438-01
	施策	5105	人権教育リーダーの育成	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	指導者育成経費		教育委員会生涯学習課	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	同和地区内及び近隣地区の園児・児童生徒、保護者・地域住民																						
	目的	各教育集会所に社会同和教育指導員を配置し、人権同和教育の推進を行う。																						
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 各教育集会所での地区学習会を中心とした、就学前、小学校、中学校、高校の連携・現状と課題を共有した上で、指導・助言を行いました。 各教育集会所でのサークル活動や教室での、人権学習指導を支援しました。 伊賀市同研の各支部同研活動への指導・助言を行いました。 教育相談(時には子育て、生活、介護福祉、就労など)や部落問題についての悩み等の相談事業を実施しました。 地域住民や周辺地域住民、市内外の学校・教育機関(教諭)をはじめ、市職員等、あらゆる対象への人権・部落問題研修等を開催しました。 																						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>13,225,200円</td> <td>各教集・社会同和教育指導員1名×6箇所</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,675,404円</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>144,000円</td> <td>事業推進報償費</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>60,860円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,000円</td> <td>研修会参加負担金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,109,464円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	13,225,200円	各教集・社会同和教育指導員1名×6箇所	共済費	1,675,404円	同上	報償費	144,000円	事業推進報償費	旅費	60,860円		負担金、補助及び交付金	4,000円	研修会参加負担金	計	15,109,464円		
経費	金額	摘要																						
報酬	13,225,200円	各教集・社会同和教育指導員1名×6箇所																						
共済費	1,675,404円	同上																						
報償費	144,000円	事業推進報償費																						
旅費	60,860円																							
負担金、補助及び交付金	4,000円	研修会参加負担金																						
計	15,109,464円																							

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	15,113	15,159	15,110	15,195		
	合計(A)	15,113	15,159	15,110	15,195		
	人件費	正規職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
	合計(A+B)	15,113	15,159	15,110	15,195		
	市民1人当たりのコスト(円)	159	161	161	162		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	指導員の活動回数	社会同和教育における、あらゆる活動の回数(相談・助言・支援等の回数)	回	目標		200	200	300
				実績	229	382	573	
指標化できない成果			達成		191.0%	286.5%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>社会同和教育指導員については、社会同和教育研究活動を中心に、学校・地域のニーズに対応した支援・指導していきます。また、次世代の人権啓発リーダーの育成も視野に入れ事業を展開すると共に、あらゆる人権侵害の解決を目指し、社会同和教育指導員が積極的に研修会等に参加するよう努めます。</p>
----	--

整理番号
493 - 0

決算書頁
329

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)3同和教育費(細目)439同和教育研究推進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-03-439-51
	施策	5101	人権意識の高揚	担当部署	部・課名等
	事務事業名	同和教育研究推進事業		教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先 課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	伊賀市市民全員及び伊賀市内人権教育団体		
	目的	人権を尊重し、あらゆる差別のない明るい地域社会を実現する。		
	内容	<p>①伊賀市社会同和教育指導員(条例7名のうち、1名)と臨時職員1名を任用し、伊賀市における社会同和教育の推進・充実と発展をめざしました。</p> <p>②伊賀市内の人権同和教育の充実と発展に資する目的で、伊賀市人権同和教育研究協議会と上野社会同和教育研究会へ、人権同和教育研究活動事業を委託しました。</p> <p>③伊賀市・伊賀市教育委員会が主催・共催・後援する、同和問題をはじめ、人権尊重と啓発の研修・講演・学習会など、あらゆる機会をとらえて、人権同和教育の研究推進・人権啓発を行いました。</p> <p>④いがまち公民館の同和教育研究事業を行いました。</p> <p>【成果指標の説明】 5年毎に実施される、人権問題に関する市民意識調査項目で、「人権問題と部落差別の認識」について、人権問題を「人権問題とは、差別を受ける人も問題であって、自分には関係がない」と考える人の割合(「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」)が10.1%、部落差別について「部落差別は、いけないことだが、私とは関係ない話である。」と考える人の割合(「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」)が28.1%となっており、その差は18.0%となります。→「そう思わない」「どちらかといえば、そう思わない」(自分に関係のあることと捉える人)を 部落差別と人権問題で同じ数値に近づけたいと考えます。</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
報酬	1,858,800円	伊賀市全体の社会同和教育指導員1名		
共済費	503,277円	社会同和教育指導員保険料及び臨時職員		
賃金	1,702,553円	人権同和教育係臨時職員1名		
委託料	7,857,000円	○人権同和教育研究活動事業委託契約先 伊賀市人権同和教育研究協議会(伊賀市同研)		
	300,000円	○社会同和教育研究活動事業委託契約先		
使用料及び負担金補助金	377,857円	○いがまち学校人権・同和教育研究会事業		
計	12,599,487円			

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	12,487	12,581	12,600	11,650	
		合計(A)	12,487	12,581	12,600	11,650	
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.30 人	0.00 人
人件費			0	0	2,338	0	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	0	0	2,338	0	
		合計(A+B)	12,487	12,581	14,938	11,650	
		市民1人当たりのコスト(円)	132	134	159	124	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	伊賀市民の人権問題に関する意識の向上	5年毎に実施される人権問題意識調査結果をもとに検証する。	%	目標		5ポイント以内	-	-
				実績	-	18.6ポイント	-	
指標化できない成果	市民の人権同和問題に関する意識は、市民意識調査に委ねる。	達成		26.9%	-			

方向	継続	課題及び改善案 事業委託先である伊賀市人権同和教育研究協議会には、自主的な財源確保の観点から、会費収納による個人や団体会員の拡大を更に強力に推進します。地域の特性に応じた各支部同研の歴史的背景や活動を尊重しつつ、委託料の効果的な活用をめざします。
----	----	--

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)3同和教育費(細目)440同和問題啓発事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-03-440-51
	施策	5104	同和行政の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	同和問題啓発事業	教育委員会いがまち公民館	評価責任者・連絡先	館長 前山 恭子 0595-45-9122

事務事業の概要	対象	伊賀市民																																				
	目的	住民一人ひとりが同和問題意識を持ち、同和問題解決にむけての動きを創出し、住民と行政が協働して同和教育を推進する。																																				
	内容	<p>同和問題に対する正しい知識を身に付け、差別をなくしていく将来の担い手を育てるための研修や、組織別研修会・学習会、伊賀市同和奨学金親子研修会などを開催し、人権啓発図書も購入しました。</p> <p>・伊賀市同和奨学金親子研修会を3回開催しました。参加者数合計 44名。</p> <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> <th>講師</th> <th>内容</th> </tr> <tr> <td>8月24日</td> <td>22名</td> <td>教育総務課長</td> <td>同和奨学金の目的などを説明</td> </tr> <tr> <td>12月9日</td> <td>12名</td> <td>松山 新</td> <td>地元の青年活動家からの活動報告</td> </tr> <tr> <td>3月16日</td> <td>10名</td> <td>西岡 裕崇</td> <td>給付型奨学金制度について</td> </tr> </table> <p>・あやま人権・同和問題学習講座を4回開催しました。参加者数合計575名</p> <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> <th>講師</th> <th>内容</th> </tr> <tr> <td>6月3日</td> <td>164名</td> <td>小川 秀幸</td> <td>「かけはし～ハンセン病回復者との出会いから」</td> </tr> <tr> <td>8月26日</td> <td>157名</td> <td>本江 優子</td> <td>「ハラスメントとは？～セクハラ・パワハラについて考える～」</td> </tr> <tr> <td>10月7日</td> <td>175名</td> <td>桑原 成壽</td> <td>「子どもたちの社会的自立をどのように育むか～特に学校と家庭、地域の連携」</td> </tr> <tr> <td>1月21日</td> <td>79名</td> <td>三輪 真裕美</td> <td>「みんなで考えよう。『LGBT』って何？～」</td> </tr> </table>	開催日	参加者数	講師	内容	8月24日	22名	教育総務課長	同和奨学金の目的などを説明	12月9日	12名	松山 新	地元の青年活動家からの活動報告	3月16日	10名	西岡 裕崇	給付型奨学金制度について	開催日	参加者数	講師	内容	6月3日	164名	小川 秀幸	「かけはし～ハンセン病回復者との出会いから」	8月26日	157名	本江 優子	「ハラスメントとは？～セクハラ・パワハラについて考える～」	10月7日	175名	桑原 成壽	「子どもたちの社会的自立をどのように育むか～特に学校と家庭、地域の連携」	1月21日	79名	三輪 真裕美	「みんなで考えよう。『LGBT』って何？～」
	開催日	参加者数	講師	内容																																		
8月24日	22名	教育総務課長	同和奨学金の目的などを説明																																			
12月9日	12名	松山 新	地元の青年活動家からの活動報告																																			
3月16日	10名	西岡 裕崇	給付型奨学金制度について																																			
開催日	参加者数	講師	内容																																			
6月3日	164名	小川 秀幸	「かけはし～ハンセン病回復者との出会いから」																																			
8月26日	157名	本江 優子	「ハラスメントとは？～セクハラ・パワハラについて考える～」																																			
10月7日	175名	桑原 成壽	「子どもたちの社会的自立をどのように育むか～特に学校と家庭、地域の連携」																																			
1月21日	79名	三輪 真裕美	「みんなで考えよう。『LGBT』って何？～」																																			
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>105,040円</td> <td>・同和奨学金研修会講師謝礼 5,000円×1回分 ・同和問題学習講座講師謝礼 33,000円+3,000円+30,000円+34,040円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>33,372円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>5,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>22,942円</td> <td>人権啓発図書を16冊購入</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>166,354円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	105,040円	・同和奨学金研修会講師謝礼 5,000円×1回分 ・同和問題学習講座講師謝礼 33,000円+3,000円+30,000円+34,040円	消耗品費	33,372円		通信運搬費	5,000円		備品購入費	22,942円	人権啓発図書を16冊購入	計	166,354円																				
経費	金額	摘要																																				
報償費	105,040円	・同和奨学金研修会講師謝礼 5,000円×1回分 ・同和問題学習講座講師謝礼 33,000円+3,000円+30,000円+34,040円																																				
消耗品費	33,372円																																					
通信運搬費	5,000円																																					
備品購入費	22,942円	人権啓発図書を16冊購入																																				
計	166,354円																																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	191	162	167	159	
		合計(A)	191	162	167	159	
	人件費	正規職員	業務量 0.16 人	0.22 人	0.17 人	0.22 人	
		人件費	1,198	1,715	1,325	1,726	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費					
		小計(B)	1,198	1,715	1,325	1,726	
		合計(A+B)	1,389	1,877	1,492	1,885	
		市民1人当たりのコスト(円)	15	20	16	21	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	参加者		広く地域住民の人権・同和問題意識を高めるため、講演会研修会参加者を指標としました。	人	目標	600	600	700
					実績	628	556	619
	指標化できない成果		達成	92.7%	103.2%			

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>人権問題を自分自身のこととして考える機会として「研修会・学習講座」を開催し、伊賀市民の人権意識の向上のため参加者を増やすための周知方法やアンケート結果をもとにテーマを検討していく。また、同和問題の解決に向け主体的に活動し、社会に貢献するリーダーを育成するための研修会を実施する。</p>
----	--

整理番号
495 - 0

決算書頁
329

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)4青少年育成費(細目)441青少年健全育成事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-04-441-51
	施策	5404	青少年健全育成を推進するための体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	青少年健全育成事業	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	市内の児童生徒及び青少年の健全育成を願う市民																	
	目的	心豊かで思いやりのある青少年の育成を推進する。																	
	内容	<p>(1)第9回「輝け！いがっ子フォトコンテスト」を実施し、輝け！いがっ子憲章を周知・啓発しました。(2)第二次伊賀市子ども読書活動推進計画に基づき、子どもに読書に親しむ機会を提供するとともに、家庭での読書活動の大切さを働きかけ、子どもの読書活動を推進しました。(3)青少年健全育成講演会「ダウン症の書家を育てた母の歩み」(講師 金澤泰子)を2月11日に開催しました。参加者数107名(4)青少年健全育成推進大会人形劇「おおきなかぶ・泣きむし男」を11月23日に開催し、人形劇を親子で楽しむことで、親子のふれあいの大切さについて考えてもらう機会となりました。参加者数290名(5)伊賀市青少年育成市民連絡会議へ青少年育成活動事業補助をし、伊賀市青少年健全育成地域活動支援事業を実施し、地域住民との交流、世代間交流、自然の中での体験など各団体の特色を生かす事業が実施できました。(6)青少年非行防止の取り組みとして、青少年非行防止活動強化月間(7月)、子ども・若者育成支援強調月間(11月)、未成年者喫煙防止キャンペーンとして青少年健全育成市内一斉活動を実施しました。伊賀市青少年ネットワークづくり研修会、伊賀地区こどもわかもの育成支援のための地域研修会に参加し、青少年への関心や課題意識を共有し、青少年を取り巻く事例について研修するとともに、青少年の健全育成について市民への周知啓発に努め、地域一体となって青少年を見守る取り組みを進めました。</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>29,175円</td> <td>いがっ子フォトコンテスト副賞</td> </tr> <tr> <td>青少年健全育成事業委託料</td> <td>299,150円</td> <td>青少年健全育成講演会講演委託</td> </tr> <tr> <td>青少年育成活動事業補助金</td> <td>2,487,000円</td> <td>伊賀市青少年育成市民連絡会議</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>222,011円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,037,336円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	29,175円	いがっ子フォトコンテスト副賞	青少年健全育成事業委託料	299,150円	青少年健全育成講演会講演委託	青少年育成活動事業補助金	2,487,000円	伊賀市青少年育成市民連絡会議	その他	222,011円		計	3,037,336円
経費	金額	摘要																	
報償費	29,175円	いがっ子フォトコンテスト副賞																	
青少年健全育成事業委託料	299,150円	青少年健全育成講演会講演委託																	
青少年育成活動事業補助金	2,487,000円	伊賀市青少年育成市民連絡会議																	
その他	222,011円																		
計	3,037,336円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	3,606	3,054	3,038	2,790		
	合計(A)	3,606	3,054	3,038	2,790		
人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.78 人	0.66 人	
		人件費	2,247	2,338	6,077	5,176	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,247	2,338	6,077	5,176		
	合計(A+B)	5,853	5,392	9,115	7,966		
	市民1人当たりのコスト(円)	62	58	97	85		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	青少年健全育成推進大会参加者数	青少年健全育成推進大会参加者数	人	目標		160	165	200
				実績	157	211	290	
指標化できない成果			達成		131.9%	175.8%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>補助金の見直しを行い青少年健全育成地域活動支援事業を始めるなど、青少年の健全育成という目標に向かって一体となって取り組む体制を進めている。団体への補助金を減らしていく情勢であるが、団体が独自に活動に取り組み、運営していく体制を整えていく必要がある。事業については、青少年の健全育成推進のため、参加者のニーズの把握と参加者数の増加に努めていく。</p>
----	--

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)4青少年育成費(細目)441青少年健全育成事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-04-441-52
	施策	5404	青少年健全育成を推進するための体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	放課後子ども教室推進事業	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	小学校1～6年生までの希望する児童																	
	目的	放課後に学校の空き教室や集会所を利用して、子どもの居場所を提供する。																	
	内容	<p>○放課後子ども教室 伊賀市内で4つの教室を実施しました。 柘植教室:柘植放課後子ども教室運営委員会 毎週水曜日の放課後から午後6時まで。長期休業中は午前7時から午後6時まで。 青山教室:青山放課後子ども教室運営委員会 毎週火水木曜日の放課後から午後5時まで。長期休業中は午前9時から午後5時まで。 西柘植教室:西柘植放課後子ども教室運営委員会 毎月4回(水曜)。放課後から午後6時まで。長期休業中は午前9時から午後5時まで。 古山教室:古山放課後子ども教室運営委員会 毎週水金曜日の放課後から午後6時まで。長期休業中は午前8時30分から午後6時まで。</p> <p>○伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会 第1回開催(平成28年11月16日)</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>30,000円</td> <td>伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>577,260円</td> <td>コーディネーター謝礼(4教室×1名)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>29,656円</td> <td>事務用品等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,344,153円</td> <td>放課後子ども教室運営委託料(4教室)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,981,069円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	30,000円	伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会委員報酬	報償費	577,260円	コーディネーター謝礼(4教室×1名)	需用費	29,656円	事務用品等	委託料	2,344,153円	放課後子ども教室運営委託料(4教室)	計	2,981,069円
経費	金額	摘要																	
報酬	30,000円	伊賀市放課後子どもプラン施策検討委員会委員報酬																	
報償費	577,260円	コーディネーター謝礼(4教室×1名)																	
需用費	29,656円	事務用品等																	
委託料	2,344,153円	放課後子ども教室運営委託料(4教室)																	
計	2,981,069円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	2,843	2,740	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,422	1,371	995	1,754		
	合計(A)	4,265	4,111	2,982	5,262		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.02 人	0.02 人	
		人件費	0	0	156	157	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	156	157		
	合計(A+B)	4,265	4,111	3,138	5,419		
	市民1人当たりのコスト(円)	45	44	34	58		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	平均利用児童数	教室1回あたりの平均利用児童数(全教室計)	人	目標		80	80	80
				実績	76	57	37	
指標化できない成果			達成		71.3%	46.3%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 放課後の子どもたちを見守る地域事業であるため住民の協力が欠かせないが、ボランティアの人員不足や高齢化などによって事業継続が困難となっている地域や、放課後児童クラブの開設の影響もあり減少傾向にあるため、ボランティアの確保・育成を支援し、安心安全な居場所づくりと地域づくりを推進する必要がある。新規教室の開設に向けて事業の周知啓発に努める。また、「放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童クラブと一層の連携を図っていく。</p>
----	--

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)4青少年育成費(細目)441青少年健全育成事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 26 年度～平成 28 年度 01-10-05-04-441-54
	施策	5404	青少年健全育成を推進するための体制づくり	担当 部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	地域による土曜日等の教育支援事業	担当 部署 教育委員会生涯学習課	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	事業への参加を希望する子ども											
	目的	地域における学習や活動を通して、子ども達のコミュニケーション能力や規範意識等の醸成を図る。											
	内容	<p>子どもたちの土曜日の教育活動の充実のため、地域の多様な経験や技能を持つ人材・企業等の協力により、土曜日に体系的・継続的な教育プログラムを企画・実施する取組みを支援し、教育支援体制等の構築を図りました。</p> <p>【青山陽だまり土曜学習】通常の活動のほか、下記のとおり子ども達を飽きさせないよう1年を通じて工夫を凝らして開催しました。</p> <p>●地域学習:①「お田植祭とおはなし会」大村神社総代さんの指導により神田での田植えを執り行い、その後民話の紙芝居を行いました。②「お月見おはなし会」大村神社でお月見と宮司さんのお話を聞いたあと、絵本の読み聞かせを行いました。③「しめ縄づくり」大村神社の氏子さんからしめ縄の作り方を指導していただきました。④「紙芝居公演と昔あそびの広場」：島ヶ原おかみさんの会さんによる紙芝居公演のあと、昔の遊びを行いました。</p> <p>●人権学習 外部から講師を招聘し「平和を考える講演会」を2回実施しました。①テーマ「君たちには関係のないことか！」講師：フリージャーナリスト西村文和氏 ②テーマ「南米のパーティーを体験しよう！」講師：コナダニエレ氏</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>187,380円</td> <td>コーディネーター謝礼(1人)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>569,616円</td> <td>地域による土曜日等の教育支援事業委託料 委託先：青山陽だまり土曜学習事業運営委員会</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>756,996円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	187,380円	コーディネーター謝礼(1人)	委託料	569,616円	地域による土曜日等の教育支援事業委託料 委託先：青山陽だまり土曜学習事業運営委員会	計	756,996円
経費	金額	摘要											
報償費	187,380円	コーディネーター謝礼(1人)											
委託料	569,616円	地域による土曜日等の教育支援事業委託料 委託先：青山陽だまり土曜学習事業運営委員会											
計	756,996円												

全体コスト(千円)	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		国県支出金	438	612	504			地域による土曜日等の教育支援事業補助金 (国1/3、県1/3、市1/3)
		地方債	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		一般財源	220	308	253			
	合計(A)	658	920	757	0			
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人		人
			人件費	0	0	0		0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
			人件費					
小計(B)		0	0	0	0			
合計(A+B)	658	920	757	0				
市民1人当たりのコスト(円)		7	10	9	0			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	平均参加者数	1回あたりの平均参加者数	人	目標		15	15	—
				実績	13	13	13	
指標化できない成果			達成		86.7%	86.7%		

方向	継続	課題及び改善案	平成28年度をもって県補助金が終了するため、平成29年度からは同じ青山小学校区の青山放課後子ども教室に統合する。
----	----	---------	--

整理番号
498 - 0

決算書頁
331

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)4青少年育成費(細目)442青少年センター運営経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-04-442-01
	施策	5404	青少年健全育成を推進するための体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	青少年センター運営経費	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	市内の児童生徒や未成年者																	
	目的	街頭補導や青少年相談、環境浄化活動を行なうことによって青少年の非行防止や犯罪を防止する。																	
	内容	(1)街頭補導活動:①毎月4回の定時補導と三重県警察少年指導委員、伊賀地区少年警察協働員との各月1回の補導を実施しました。②学校や警察からの不審者情報および事件の連絡や各青少年市民会議等からの派遣要請に応じ、児童の下校時にパトロールを実施しました。不審者情報が年々増加している状況で、保護者等からのパトロールの要請があり、不審者情報が寄せられた時間帯に合わせてパトロール巡回することで児童が安全に下校できるようサポートしました。③学校の長期休業時には随時補導を計画的に実施し、祭礼などの市民的行事には特別補導を行い、問題行動を未然に防止することで、不良行為の減少につながりました。 (2)青少年相談活動:市広報などを通して、電話や面談による青少年相談活動の周知に努めました。本人や家族からの相談を受け、相談内容によっては、他のサポートセンターと連携しより適切な指導・助言に努め、青少年の抱える悩みの解決を支援しました。 (3)環境浄化活動:青少年に有害な環境点検のパトロールを三重県任命立入調査員の協力を得て、コンビニエンスストア・書店・小売店へ出向き、低俗な広告物・有害玩具・不良環境などの排除への協力を依頼しました。																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>4,234,800円</td> <td>主任補導員報酬 3,902,400円 補導員報酬・委員報酬 332,400円</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>198,678円</td> <td>主任補導員保険料</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>193,758円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>122,582円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,749,818円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	4,234,800円	主任補導員報酬 3,902,400円 補導員報酬・委員報酬 332,400円	共済費	198,678円	主任補導員保険料	需用費	193,758円		役務費	122,582円		計	4,749,818円
経費	金額	摘要																	
報酬	4,234,800円	主任補導員報酬 3,902,400円 補導員報酬・委員報酬 332,400円																	
共済費	198,678円	主任補導員保険料																	
需用費	193,758円																		
役務費	122,582円																		
計	4,749,818円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	4,593	4,674	4,750	5,166		
		合計(A)	4,593	4,674	4,750	5,166		
	人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.40 人	0.40 人	
人件費			2,247	2,338	3,117	3,137		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	2,247	2,338	3,117	3,137		
		合計(A+B)	6,840	7,012	7,867	8,303		
		市民1人当たりのコスト(円)	72	75	84	89		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	補導少年数		随時補導・定時補導・警察少年指導委員特別街頭補導・少年警察協働員街頭補導での補導少年数	人	目標		55	55
					実績	25	2	9
	指標化できない成果		達成		3.6%	16.4%		

方向	継続 課題及び改善案 大規模小売店やゲームセンターなど青少年が集まっている場所の把握に努め、補導活動の必要がある場所について随時検討し、平成26年度は補導施設を追加し、平成27年度は補導ルートの改善を行った。平成28年度は、児童の安全確保のために新たに補導活動の必要がある場所を検討するとともに、不審者対策のパトロールに力を入れ、児童が安全に下校できるよう努めた。平成29年度も引き続き行う。
----	---

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)5公民館費(細目)443公民館管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-05-05-443-01
	施策	5405	公民館活動の活性化と育成	
	事務事業名	公民館管理経費	担当部署 教育委員会中央公民館	部・課名等 評価責任者・連絡先 館長 前山 恭子 0595-22-9637

事務事業の概要	対象	公民館を利用する市民、活動する団体																										
	目的	公民館利用者のために、適正な施設維持管理を行うとともに、運営する職員の自己実現を図る。																										
	内容	<p>伊賀市公民館運営審議会を開催しました。三重県公民館連絡協議会に加入し、各種公民館大会へ参加しました。各地区公民館の維持管理及び施設の貸館、また備品管理(点検・修理)を行いました。</p> <p>①伊賀市公民館運営審議会 10月6日及び3月17日に開催し、各地区公民館の事業進捗状況や今後の公民館活動のあり方について審議を行ないました。</p> <p>②三重県公民館大会 7月21日松阪市で開催された三重県公民館大会に職員4名が参加し、表彰や研修を受けました。</p> <p>③東海北陸公民館大会 10月20日・21日に高山市で開催された第53回東海北陸公民館大会に職員16名が参加し研修を受けました。</p> <p>④公民館の施設管理 青山公民館では、ケヤキ土壌改良工事の委託を行ないました。</p> <p>⑤施設の貸館実績 生涯学習センター 93,107人 いがまち公民館 9,711人 島ヶ原公民館 2,800人 阿山公民館 11,115人 大山田公民館 6,392人 青山公民館 7,471人</p> <p>⑥備品管理 阿山公民館にカラープリンター、青山公民館に剪定用バリカン、掃除機を購入しました。</p>																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>132,000円</td> <td>運営審議会委員報酬(中央)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>178,200円</td> <td>地区公民館長・主事報酬(青山)</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,150,200円</td> <td>業務従事者賃金(大山田)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>8,990,121円</td> <td>(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,224,947円</td> <td>(いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td>569,956円</td> <td>(中央、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,022,889円</td> <td>(中央、上野、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,268,313円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	132,000円	運営審議会委員報酬(中央)		178,200円	地区公民館長・主事報酬(青山)	賃金	1,150,200円	業務従事者賃金(大山田)	需用費	8,990,121円	(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)	委託料	2,224,947円	(いがまち、阿山、大山田、青山)	使用料・賃借料	569,956円	(中央、いがまち、阿山、大山田、青山)	その他	1,022,889円	(中央、上野、阿山、大山田、青山)	計	14,268,313円
経費	金額	摘要																										
報酬	132,000円	運営審議会委員報酬(中央)																										
	178,200円	地区公民館長・主事報酬(青山)																										
賃金	1,150,200円	業務従事者賃金(大山田)																										
需用費	8,990,121円	(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)																										
委託料	2,224,947円	(いがまち、阿山、大山田、青山)																										
使用料・賃借料	569,956円	(中央、いがまち、阿山、大山田、青山)																										
その他	1,022,889円	(中央、上野、阿山、大山田、青山)																										
計	14,268,313円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	710	758	722	773		
	一般財源	15,555	14,273	13,547	12,749		
	合計(A)	16,265	15,031	14,269	13,522		
人件費	正規職員	業務量	3.10 人	3.10 人	3.10 人	3.10 人	
		人件費	23,210	24,153	24,153	24,308	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	1.23 人	1.23 人	1.23 人	1.23 人	
		人件費					
	小計(B)	23,210	24,153	24,153	24,308		
	合計(A+B)	39,475	39,184	38,422	37,830		
市民1人当たりのコスト(円)			416	416	408	403	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	各施設利用申込書等からの引用	人	目標		120,800	121,400	122,000
				実績	121,121	104,212	130,596	
指標化できない成果			達成		86.3%	107.6%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 市が社会教育法上の公民館を管理運営していくための経費であり、生涯学習活動の拠点として市民が利用しやすい公民館を目指していく。</p>
----	--

整理番号
500 - 0

決算書頁
333

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)5公民館費(細目)444公民館活動経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-05-05-444-51
	施策	5405	公民館活動の活性化と育成	
	事務事業名	公民館事業経費	担当部署	部・課名等 教育委員会中央公民館 評価責任者・連絡先 館長 前山 恭子 0595-22-9637

事務事業の概要	対象	公民館を利用する市民、活動する団体																							
	目的	公民館が教室や事業を実施し、市民が自分のニーズにあった教室を受講し学んでいくことで、生きがいのある生活の支援につながっている。																							
	内容	<p>各地区公民館において、各種教室講座・各種講演会の開催、青少年健全育成事業の実施・各種団体・サークル活動等の育成支援を行いました。</p> <p>①主な講座・教室・その他事業</p> <p>上野公民館 悠々講座・だんじりセミナー・親子で歩こう城下町！・酉の春展・サークルまつり他 いがまち公民館 みんな集合！こども体験教室・いがまち展覧会・いきいき園芸教室他 島ヶ原公民館 文化サークルまつり(演芸会)・文化作品まつり(展覧会)・健康教室・彩々教室他 阿山公民館 こどもちゃれんじ教室・すえひろ教室・チャレンジバンド教室・あやま展覧会他 大山田公民館 エアロフラ教室・クリスマスクラフト教室・ミニチュアねんど細工・大山田芸術文化祭他 青山公民館 どろんこ田植え体験・春の小さなコンサート・夏休み子ども体験講座・心も体もストレッチ他</p> <p>②講座・教室・その他事業の開催回数及び参加人数</p> <table border="1"> <tr> <td>上野公民館</td> <td>59回</td> <td>4,174人</td> <td>阿山公民館</td> <td>49回</td> <td>2,731人</td> </tr> <tr> <td>島ヶ原公民館</td> <td>71回</td> <td>2,443人</td> <td>大山田公民館</td> <td>121回</td> <td>4,248人</td> </tr> <tr> <td>いがまち公民館</td> <td>69回</td> <td>1,124人</td> <td>青山公民館</td> <td>143回</td> <td>7,690人</td> </tr> </table>			上野公民館	59回	4,174人	阿山公民館	49回	2,731人	島ヶ原公民館	71回	2,443人	大山田公民館	121回	4,248人	いがまち公民館	69回	1,124人	青山公民館	143回	7,690人			
	上野公民館	59回	4,174人	阿山公民館	49回	2,731人																			
島ヶ原公民館	71回	2,443人	大山田公民館	121回	4,248人																				
いがまち公民館	69回	1,124人	青山公民館	143回	7,690人																				
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>1,848,560円</td> <td>事業推進報償費(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>987,900円</td> <td>(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>735,827円</td> <td>賠償責任保険料(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,677,400円</td> <td>(中央、上野、阿山、青山)</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,299,840円</td> <td>サークル協議会補助金(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)他</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>247,580円</td> <td>(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,797,107円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	1,848,560円	事業推進報償費(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)	需用費	987,900円	(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)	役務費	735,827円	賠償責任保険料(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)	委託料	3,677,400円	(中央、上野、阿山、青山)	負担金、補助及び交付金	1,299,840円	サークル協議会補助金(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)他	使用料及び賃借料	247,580円	(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)	計	8,797,107円	
経費	金額	摘要																							
報償費	1,848,560円	事業推進報償費(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)																							
需用費	987,900円	(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)																							
役務費	735,827円	賠償責任保険料(中央、上野、いがまち、阿山、大山田、青山)																							
委託料	3,677,400円	(中央、上野、阿山、青山)																							
負担金、補助及び交付金	1,299,840円	サークル協議会補助金(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)他																							
使用料及び賃借料	247,580円	(上野、いがまち、阿山、大山田、青山)																							
計	8,797,107円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	35	12	39	15		
	一般財源	10,753	9,197	8,759	6,719		
	合計(A)	10,788	9,209	8,798	6,734		
人件費	正規職員	業務量	5.04 人	5.04 人	5.04 人	5.04 人	
		人件費	37,735	39,267	39,267	39,519	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	2.00 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人	
		人件費					
	小計(B)	37,735	39,267	39,267	39,519		
合計(A+B)	48,523	48,476	48,065	46,253			
市民1人当たりのコスト(円)			511	515	510	493	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	事業参加者数		教育行政評価等の実績から	人	目標	17,500	17,730	17,960
					実績	16,487	21,117	22,410
指標化できない成果			達成		120.7%	126.4%		

方向	継続	課題及び改善案	教室や講座を充実させるため、各地区公民館事業の情報共有を図るとともに、事業実施においては、参加者を増やすための工夫をしていきたい。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)6分館費(細目)445分館運営管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	54 生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-06-445-01
	施策	5405 公民館活動の活性化と育成	担当部署	部・課名等 教育委員会いがまち公民館
事務事業名	分館運営管理経費		評価責任者・連絡先	館長 前山 恭子 0595-45-9122

事務事業の概要	対象	公民館を利用する市民、活動する団体																																						
	目的	公民館利用者のために、適正な施設維持管理を行う。																																						
	内容	<p>柘植公民館(柘植歴史民俗資料館の併設)の維持管理及び施設の貸館、また備品管理(点検・修理)を行いました。</p> <p>施設利用状況</p> <table border="1"> <tr> <th>施設名</th> <th>利用日数(日)</th> <th>利用回数(回)</th> <th>延時間(時間)</th> <th>延利用人数(人)</th> </tr> <tr> <td>ホール</td> <td>106</td> <td>106</td> <td>212</td> <td>2,313</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>1階会議室</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>44</td> <td>164</td> </tr> <tr> <td>2階会議室</td> <td>67</td> <td>67</td> <td>134</td> <td>203</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>197</td> <td>197</td> <td>394</td> <td>2,722</td> </tr> </table> <p>柘植歴史民俗資料館入館 開館日数 308日 入館者数 1,349人</p>				施設名	利用日数(日)	利用回数(回)	延時間(時間)	延利用人数(人)	ホール	106	106	212	2,313	和室	2	2	4	42	1階会議室	22	22	44	164	2階会議室	67	67	134	203	合計	197	197	394	2,722					
	施設名	利用日数(日)	利用回数(回)	延時間(時間)	延利用人数(人)																																			
ホール	106	106	212	2,313																																				
和室	2	2	4	42																																				
1階会議室	22	22	44	164																																				
2階会議室	67	67	134	203																																				
合計	197	197	394	2,722																																				
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設設備保守委託料</td> <td>218,160円</td> <td>・消防設備等</td> <td>82,080円 (委託:サイテック(株))</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・電気工作物</td> <td>136,080円 (委託:中部電気保安協会)</td> </tr> <tr> <td>施設維持管理委託料</td> <td>215,028円</td> <td>・清掃業務</td> <td>215,028円 (委託:(有)いわの美装)</td> </tr> <tr> <td>草刈業務委託料</td> <td>413,640円</td> <td>・草刈業務</td> <td>408,240円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,029,000円</td> <td>光熱水費</td> <td>934,234円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>94,766円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>68,466円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,944,294円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				経費	金額	摘要		施設設備保守委託料	218,160円	・消防設備等	82,080円 (委託:サイテック(株))			・電気工作物	136,080円 (委託:中部電気保安協会)	施設維持管理委託料	215,028円	・清掃業務	215,028円 (委託:(有)いわの美装)	草刈業務委託料	413,640円	・草刈業務	408,240円	需用費	1,029,000円	光熱水費	934,234円			その他	94,766円	その他	68,466円			計	1,944,294円		
経費	金額	摘要																																						
施設設備保守委託料	218,160円	・消防設備等	82,080円 (委託:サイテック(株))																																					
		・電気工作物	136,080円 (委託:中部電気保安協会)																																					
施設維持管理委託料	215,028円	・清掃業務	215,028円 (委託:(有)いわの美装)																																					
草刈業務委託料	413,640円	・草刈業務	408,240円																																					
需用費	1,029,000円	光熱水費	934,234円																																					
		その他	94,766円																																					
その他	68,466円																																							
計	1,944,294円																																							

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	77	80	69	81	
		一般財源	1,925	1,958	1,876	1,824	
		合計(A)	2,002	2,038	1,945	1,905	
	人件費	正規職員	業務量	0.32 人	0.32 人	0.25 人	0.32 人
人件費			2,396	2,494	1,948	2,510	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	0.02 人	0.02 人	0.02 人	0.02 人	
		人件費					
小計(B)		2,396	2,494	1,948	2,510		
合計(A+B)	4,398	4,532	3,893	4,415			
市民1人当たりのコスト(円)			47	49	42	47	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	来館者数	施設利用申込書等からの引用	人	目標		2,200	2,800	2,800
				実績	2,163	2,758	2,722	
指標化できない成果			達成		125.3%	97.2%		

方向	廃止	課題及び改善案	<p>市が社会教育法上の公民館を管理運営していくための経費であり、生涯学習活動の拠点として市民が利用しやすい公民館を目指していく。</p> <p>貸し館の利用者数は、平成25年度2000人未満に減少したが近年は2700人程で推移している。</p> <p>公共施設最適化計画では分館機能を廃止し、歴史民族資料館として文化財課に移管する計画だが、地元説明もまだ済んでいない。</p>
----	----	---------	---

整理番号
502 - 0

決算書頁
333

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)6分館費(細目)446分館活動経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-10-05-06-446-51
	施策	5405	公民館活動の活性化と育成	
	事務事業名	分館活動経費	担当部署	部・課名等 教育委員会 上野公民館 評価責任者・連絡先 館長 前山 恭子 0595-22-9637

事務事業の概要	対象	上野公民館分館・青山公民館分館利用者														
	目的	分館での学習の機会が提供され、講座受講や事業参画により、自主活動が喚起される。														
	内容	上野21、青山6地区で分館事業(文化祭・講演会・各種教室講座・サークル活動育成)を実施しました。 (上野東部)スポーツ大会他4事業 581,000円、(上野西部)作品展示会他9事業 358,000円、(上野南部)書道教室他6事業 372,000円、(小田)料理教室他8事業 352,000円、(久米)パークゴルフ大会他5事業 382,000円、(花之木)教養講座他6事業 303,000円、(長田)料理教室他13事業 307,000円、(新居)カルチャーin新居他10事業 360,000円、(三田)三田文化祭他7事業 326,000円、(諏訪)寄せ植え教室他8事業 290,000円、(府中)文化祭他13事業 384,000円、(中瀬)新春ウォーク他11事業 355,000円、(友生)男の料理教室他4事業 334,000円、(猪田)文化祭他16事業 325,000円、(依那古)ふるさと探訪講座他11事業 328,000円、(比自岐)ふれあい祭り他9事業 289,000円、(神戸)絵手紙教室他7事業 339,000円、(古山)長寿社会教室他6事業 297,000円、(花垣)ふるさと学級他5事業 314,000円、(きじが台)文化祭他12事業 295,000円、(ゆめが丘)納涼祭他2事業 392,000円、(阿保)手作りパン体験他6事業 275,000円、(上津)納涼まつり他5事業 203,000円、(博要)ほたる祭り他6事業 179,000円、(高尾)夏祭り他9事業 178,000円、(矢持)文化展他6事業 187,000円、(桐ヶ丘)文化祭他10事業 376,000円														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,681,000円</td> <td>分館活動事業委託料</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>上野公民館21分館 7,283,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>青山地区公民館6分館 1,398,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,681,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	8,681,000円	分館活動事業委託料			上野公民館21分館 7,283,000円			青山地区公民館6分館 1,398,000円	計	8,681,000円
経費	金額	摘要														
委託料	8,681,000円	分館活動事業委託料														
		上野公民館21分館 7,283,000円														
		青山地区公民館6分館 1,398,000円														
計	8,681,000円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	9,645	8,681	8,681	7,450	
		合計(A)	9,645	8,681	8,681	7,450	
	人件費	正規職員	業務量 0.28 人	0.28 人	0.28 人	0.28 人	
		人件費	2,097	2,182	2,182	2,196	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	2,097	2,182	2,182	2,196	
		合計(A+B)	11,742	10,863	10,863	9,646	
		市民1人当たりのコスト(円)	124	116	116	103	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	主催事業参加者数	各分館の委託料実績報告等から引用	人	目標		11,700	11,900	12,300
				実績	11,329	13,143	18,566	
指標化できない成果			達成		112.3%	156.0%		

方向	<p>廃止</p> <p>課題及び改善案</p> <p>地区公民館分館規則に位置づけている、上野、青山の分館については、合併後も整理されていない状況の中で、課題解決を図りながら、市民センターの自治センター化に合わせ分館の位置づけを廃止していく。しかし活動については継続し、市内全地区において社会教育の推進をしていく。</p>
----	---

整理番号	503 - 0	(款)10教育費(項)5社会教育費(目)7図書館費(細目)447図書館管理経費	決算書頁	333
------	---------	---	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-07-447-01
	施策	5402	だれもが利用しやすい図書館の充実	担当部署	部・課名等
事務事業名	図書館管理経費		教育委員会 上野図書館	館長 清水 由美	0595-21-6868

事務事業の概要	対象	市民及び市内在勤の方、関心を持っていただく方々すべて(一般公衆)		
	目的	図書館法に定める国民の教育と文化の発展に寄与することを目的として図書館サービスを行う。		
	内容	<p>・運營業務については、(公財)伊賀市文化都市協会に委託し、市民の生涯学習の場として、蔵書や資料の充実、提供に努めました。</p> <p>・2015(H27)年度に図書館システム連携と配送サービスのシステムを確立して、市内のどこの図書館・図書室でも貸出・返却が可能となり、図書館のホームページから資料の検索や予約ができるなど、図書館の利便性向上と利用促進を図りました。</p> <p>・読書普及のため第12回読書感想文コンクールを実施し、市内全小中学校から450点の応募がありました。</p> <p>・図書館の活性化、情報発信、賑わい創出のため、「ナイトライブラリー&ミュージアム～キラキラとともに～」、図書館を考える講演会「図書館と私」、「図書館活用術 なるほど!本とBGMで学ぶクラシック」等を開催しました。今まで図書館・図書室を利用されていない方にも興味を持ってもらえるようイベント等に取り組み、大人も子どもも本に親しむきっかけづくりをしました。</p> <p>・古文書整理調査や古文書に関するレファレンス(調べもの相談)を伊賀古文書刊行会に業務委託して取り組みました。また、「江戸中期の伊賀」など歴史企画展示や時事に関する展示及び月替わりで特集コーナーを設けて「学ぶ」「知る」等の機会を提供しました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報償費	165,911円	読書感想文コンクール謝礼および入賞者副賞	
	消耗品費	2,073,815円	新聞・雑誌等購読料 1,565,523円	
	光熱水費	4,911,008円	電気・ガス・水道料金	
	委託料	56,107,041円	古文書整理調査業務委託料他 7,427,885円	
			上野図書館業務委託料 48,679,156円	
	備品購入費	11,385,904円	図書購入費 11,385,904円	
	その他経費	6,043,797円		
	計	80,687,476円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)			
			国県支出金	0	0	0	0		伊賀市ふるさと応援基金繰入金600千円		
			地方債	0	0	0	0			教育図書購入基金利子 51千円	
			その他	1,302	156	866	1,633				図書購入寄附金 67千円
			一般財源	76,609	80,110	79,822	78,098				複写料 47千円
	合計(A)	77,911	80,266	80,688	79,731	書籍等売払代金 70千円					
	人件費	正規職員	業務量	2.00 人	1.90 人	1.90 人	2.00 人		弁償金 31千円		
			人件費	14,974	14,803	14,803	15,682				
			臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人		
			人件費								
小計(B)			14,974	14,803	14,803	15,682					
合計(A+B)	92,885	95,069	95,491	95,413							
市民1人当たりのコスト(円)			978	1,009	1,013	1,016					

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	貸出冊数(分館含む)	蔵書を増やし、市全域に図書館・図書室サービスを行い利用しやすくすることで貸出冊数が増加する。	冊	目標	295,000	300,000	305,000
				実績	315,897	336,540	346,130
指標化できない成果			達成	114.1%	115.4%		

方向	充実	課題及び改善案	現図書館は蔵書数が所蔵可能冊数を超え狭隘化しており、施設の老朽化対応と利用者が求める交流と集いのニーズに応えるため、新しい図書館の整備が急がれます。開館時間延長を2016(H28)年度から実施することで利用拡大しました。また、図書資料の充実及び情報提供に努め、大人も子どもも読書に親しむきっかけづくりのイベント等を実施して利用促進を図ります。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)7図書館費(細目)679図書館事業推進経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-10-05-07-679-01
	施策	5402	だれもが利用しやすい図書館の充実	担当部署	部・課名等
	事務事業名	図書館事業推進経費	教育委員会 上野図書館	評価責任者・連絡先	館長 清水 由美 0595-21-6868

事務事業の概要	対象	市民																				
	目的	図書館利用者の拡大																				
	内容	<p>日常的に図書館を利用しているリピーターのニーズを的確に把握するとともに、これまで図書館を利用したことのない市民への働きかけを行い、図書館利用者の拡大を図りました。(全5回)</p> <p>①6月26日開催:本好きな子に育てたい保護者のための講演会(参加:55人) ・子育て世代に図書館の利用を促す講演会を開催しました。</p> <p>②7月24日開催:図書館見学ツアー(参加:32人) ・他市町(菰野町)の図書館見学を行い、新しい図書館整備に対するアンケートを行いました。</p> <p>③8月3日開催:図書館で体験!おもしろ自然教室(参加:29人) ・上野森林公園と共催事業を展開し、絵本を通じて身近な環境問題に関する教室を開催しました。</p> <p>④9月15日開催:図書館を考える講演会「図書館と私」(参加:78人) ・講師に出口治明さんを迎え、図書館の必要性をわかりやすく講演していただきました。</p> <p>⑤11月5日開催:図書館で学ぶおもしろ自然教室 どんぐり探検隊(参加:12人) ・上野森林公園で館外活動を行ったあと、拾ったどんぐりを図書館の本を使って図書館で調べる教室を開催しました。</p>																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>40,000円</td> <td>講師謝礼</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>68,426円</td> <td>チラシ、ポスター作成 ほか</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>240,000円</td> <td>図書館活動充実事業委託料</td> </tr> <tr> <td>自動車借上料</td> <td>73,980円</td> <td>バス借上料</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>74,480円</td> <td>旅費、通信運搬費、有料道路通行料、公共交通機関使用料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>496,886円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	40,000円	講師謝礼	消耗品費	68,426円	チラシ、ポスター作成 ほか	委託料	240,000円	図書館活動充実事業委託料	自動車借上料	73,980円	バス借上料	その他	74,480円	旅費、通信運搬費、有料道路通行料、公共交通機関使用料	計	496,886円
経費	金額	摘要																				
報償費	40,000円	講師謝礼																				
消耗品費	68,426円	チラシ、ポスター作成 ほか																				
委託料	240,000円	図書館活動充実事業委託料																				
自動車借上料	73,980円	バス借上料																				
その他	74,480円	旅費、通信運搬費、有料道路通行料、公共交通機関使用料																				
計	496,886円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		0	0	
		地方債		0	0		
		その他		0	0		
		一般財源		500	497		
		合計(A)	0	500	497	0	
	人件費	正規職員	業務量 人	0.10 人	0.10 人	人	
		人件費	0	780	780	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	0	780	780	0	
		合計(A+B)	0	1,280	1,277	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	0	14	14	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	実施回数	事業を行った回数	回	目標		-	5	-
				実績	-	-	5	
指標化できない成果			達成		-	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案	図書館を利用したことのない住民の利用意欲を高めることを目的に開催し、自然科学を探究する子どもを育成するなど一定の成果は得ました。当事業で得たものを今後の図書館事業や新図書館の整備に活かすこととします。
----	----	---------	--

整理番号
505 - 0

決算書頁
335

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)7図書館費(細目)910図書室運営管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	54	生涯にわたって学びの機会が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-07-910-01
	施策	5402	だれもが利用しやすい図書館の充実	担当部署	部・課名等
	事務事業名	図書室運営管理経費		教育委員会 上野図書館	評価責任者・連絡先 館長 清水 由美 0595-21-6868

事務事業の概要	対象	市民及び市内在勤の方、関心を持っていただく方々すべて(一般公衆)																							
	目的	図書館法に定める国民の教育と文化の発展に寄与することを目的として図書館サービスを行う。																							
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 各図書室では、地域住民に対し「図書室だより」や防災行政無線や分館の広報誌等を活用して、新着図書、おすすめ図書の紹介や催し物等開催の情報発信を行い、利用促進に努めました。 図書館情報システムの連携や配送サービスにより、身近な図書室で市内全域の図書館・図書室から資料(本)の取り寄せが可能になったことや図書館のホームページから本の検索や予約ができることで利便の向上を図りました。 地域の特性を活かした図書室運営を行い、身近な図書室ならではの読書活動推進に取り組み地域振興に寄与しました。 																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>1,704,920円</td> <td>青山図書室事務補助員賃金</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>527,349円</td> <td>新聞・雑誌購入費ほか</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>852,768円</td> <td>阿山分館照明修繕</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>115,502円</td> <td>蔵書マーク作成業務委託料</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,778,272円</td> <td>図書購入費</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>135,008円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,113,819円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	賃金	1,704,920円	青山図書室事務補助員賃金	消耗品費	527,349円	新聞・雑誌購入費ほか	修繕料	852,768円	阿山分館照明修繕	委託料	115,502円	蔵書マーク作成業務委託料	備品購入費	1,778,272円	図書購入費	その他	135,008円		計	5,113,819円
経費	金額	摘要																							
賃金	1,704,920円	青山図書室事務補助員賃金																							
消耗品費	527,349円	新聞・雑誌購入費ほか																							
修繕料	852,768円	阿山分館照明修繕																							
委託料	115,502円	蔵書マーク作成業務委託料																							
備品購入費	1,778,272円	図書購入費																							
その他	135,008円																								
計	5,113,819円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	1,104	4	6	4		
	一般財源	2,566	4,031	5,108	3,706		
	合計(A)	3,670	4,035	5,114	3,710		
	人件費	正規職員	業務量 0.98 人	0.98 人	0.98 人	0.98 人	
		人件費	7,338	7,636	7,636	7,685	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	7,338	7,636	7,636	7,685	
		合計(A+B)	11,008	11,671	12,750	11,395	
		市民1人当たりのコスト(円)	116	124	136	122	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	貸出冊数(本館含む)		蔵書を増やし、市全域に図書館・図書室サービスを行い利用しやすくすることで貸出冊数が増加する。	冊	目標	295,000	300,000	305,000
					実績	315,897	336,540	346,130
指標化できない成果			達成		114.1%	115.4%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 閲覧スペースの不足と少ない資料、そして、司書がないことでレファレンス(調べもの相談)や選書など専門的な対応ができないことが図書室の課題です。一部の図書室では施設整備が必要なところもあります。地域住民にとって身近な図書室は欠くことができない施設でもあり、今後も地域の特性を活かした資料の充実を図り、積極的な情報発信で利用者拡大を目指すことが求められています。</p>
----	--

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)8教育集会所費(細目)448教育集会所管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-08-448-01
	施策	5104	同和行政の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教育集会所管理経費	教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	対象地域住民、周辺地域住民及び全市民		
	目的	人権同和教育を研究・推進する各教育集会所の管理・運営を行う。		
	内容	<p>伊賀市教育集会所設置条例に基づき、人権感覚豊かな市民を育成し、教育集会所を拠点に実施する人権講演会や地区学習会、識字教室等への参加を促進し、人権同和教育の推進にむけて部落問題をはじめあらゆる人権課題の学習や人権啓発事業の効果的な施設利用ができるように、管理運営を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理、設備点検、修繕・保守管理等行いました。 ・予算の適正な執行と諸経費の無駄を無くし削減を目指し、実施しました。 ・人権同和教育研究の推進と啓発活動の拠点としての利用促進をめざして実施しました。 		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	1,570,800円		
	共済費	240,708円		
	旅費	36,780円		
	需用費	3,322,906円	消耗品577,655円、燃料費213,302円	
			光熱水費2,005,461円、修繕料526,488円	
	役務費	461,120円	通信運搬費249,720円、手数料211,400円	
	委託料・使用料等	1,175,653円	施設設備保守点検委託料474,012円	
	計	6,807,967円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	18,400	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	8,621	7,805	6,808	7,040		
	合計(A)	27,021	7,805	6,808	7,040		
	人件費	正規職員	業務量 0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
	合計(A+B)	27,021	7,805	6,808	7,040		
	市民1人当たりのコスト(円)	285	83	73	75		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施設利用者数	来所(館)者数	人	目標		22,100	22,200	22,200
				実績	22,198	24,512	22,355	
指標化できない成果	隣保館利用者を含む。		達成		110.9%	100.7%		

方向	継続	課題及び改善案	伊賀市第2次同和施策推進計画に基づき、人権啓発・部落差別解消のための粘り強く継続した取り組みを実施するために、平成27年度は寺田教育集会所で大規模改修を行ないました。人権同和教育推進の拠点施設として、経費削減・無駄をなくす施設管理運営を更に推進します。
----	----	---------	--

整理番号
507 - 0

決算書頁
337

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)8教育集会所費(細目)449教育集会所事業経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-08-449-51
	施策	5105	人権教育リーダーの育成		
	事務事業名	人権教育推進事業		担当部署	部・課名等 教育委員会生涯学習課
				評価責任者・連絡先 課長 前山 恭子 0595-22-9679	

事務事業の概要	対象	同和地区及び周辺地域の園児・児童生徒・青年・保護者・住民及び関係教員																																			
	目的	あらゆる差別に負けない差別を許さない仲間づくりを進め、人権啓発リーダーを育成する。																																			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地区学習会(小中学校)、高校生友の会等の開催・支援を行ないました。 ・識字(パソコン)教室を開催しました。 ・地域子ども会活動の支援、地域保護者会の支援、地域青年活動の支援、地域老人クラブ活動の支援を行ないました。 ・地域人権団体・地域NPO・自治会等、あらゆる世代の地域団体や支部同研組織と連携した人権同和教育研究活動及び人権啓発活動の支援を行ないました。 ・関係校区教職員や伊賀市職員等対象の部落問題研修や地域フィールドワークの開催、三者(学校・教集・地域住民:運動団体)連絡会議の開催、地域・周辺地域の人権同和教育推進会議(中学校ブロック)の開催、人権教育・反戦・平和等のパネル展示等を開催しました。 ・就学前から小中学校、高校、地域青年、保護者や地域住民及び周辺地域住民と共に、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消を目的とした、人権フェスティバルを開催しました。(地域ぐるみヒューマンフェスタ、中瀬夏祭り、各教育集会所の解放文化祭、梅祭りなど) 																																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>3,377,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1,025,180円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,372,605円</td> <td>消耗品</td> <td>974,944円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>食料費</td> <td>13,659円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>印刷製本費</td> <td>384,002円</td> </tr> <tr> <td>委託料等</td> <td>1,572,889円</td> <td>崇広中地域ぐるみ</td> <td>380,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>前川中友の会</td> <td>194,556円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,347,674円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		報償費	3,377,000円			旅費	1,025,180円			需用費	1,372,605円	消耗品	974,944円			食料費	13,659円			印刷製本費	384,002円	委託料等	1,572,889円	崇広中地域ぐるみ	380,000円			前川中友の会	194,556円	計	7,347,674円	
経費	金額	摘要																																			
報償費	3,377,000円																																				
旅費	1,025,180円																																				
需用費	1,372,605円	消耗品	974,944円																																		
		食料費	13,659円																																		
		印刷製本費	384,002円																																		
委託料等	1,572,889円	崇広中地域ぐるみ	380,000円																																		
		前川中友の会	194,556円																																		
計	7,347,674円																																				

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	8,399	8,369	7,348	7,487		
		合計(A)	8,399	8,369	7,348	7,487		
	人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
人件費			0	0	0	0		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	0	0	0	0		
		合計(A+B)	8,399	8,369	7,348	7,487		
		市民1人当たりのコスト(円)	89	89	78	80		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	教育集会所を拠点とした、人権教育相談・同和教育研究・啓発活動等の参加人数		教育集会所でのあらゆる人権同和教育活動参加者数	人	目標	18,800	18,800	19,000
					実績	19,004	19,280	22,250
指標化できない成果			達成	102.6%	118.4%			

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>人権同和教育の取り組みで、誤った認識を改善しているが、依然として参加のない市民が多数存在する中で、部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消の為、教集を拠点とし、事業を継続して取り組む必要があります。地域住民・市民が主体的に取り組めるように育成が必要と考えます。</p>
----	---

整理番号
508 - 0

決算書頁
337

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)8教育集会所費(細目)449教育集会所事業経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-08-449-56
	施策	5104	同和行政の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	教育集会所事業経費		教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先 課長 前山 恭子 0595-22-9679

事務事業の概要	対象	同和地区における児童・生徒(高校生・大学生)及び保護者、市民											
	目的	教育的課題の解決、人権同和教育の推進と人権啓発											
	内容	<p>①教育相談(学力保障・進路相談)から、生活相談や子育て相談等、児童生徒の家庭における学習、生活習慣の実態把握や、地域活動の支援を実践する中で、学校や行政各部署との連携を強固にし、教育的課題の解決を目指して事業実施しました。</p> <p>②次世代の人権リーダーの育成を目指して、地域の青年とともに、人権活動を通して、地域社会や自治を協働する主体者の育成を目指して事業実施しました。</p> <p>③講演会や研修のあらゆる機会を通して、地区内はもとより、広く市民の人権意識の向上と同和問題の解決を図りました。</p> <p>④上記の取り組みを推進するために、各教育集会所へ人権教育推進員を配置しました。(平成27年度は市内6箇所の教育集会所の5箇所へ配置。1箇所は、3月のみ)</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>9,545,318円</td> <td>人権教育推進員報酬 教集6箇所×12ヶ月</td> </tr> <tr> <td>共済費</td> <td>1,406,019円</td> <td>業務嘱託員保険料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,951,337円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	9,545,318円	人権教育推進員報酬 教集6箇所×12ヶ月	共済費	1,406,019円	業務嘱託員保険料	計	10,951,337円
経費	金額	摘要											
報酬	9,545,318円	人権教育推進員報酬 教集6箇所×12ヶ月											
共済費	1,406,019円	業務嘱託員保険料											
計	10,951,337円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	9,225	10,956	10,952	11,003		
	合計(A)	9,225	10,956	10,952	11,003		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.40 人	0.00 人	
		人件費	0	0	3,117	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	5.10 人	6.00 人	6.00 人	6.00 人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	3,117	0		
	合計(A+B)	9,225	10,956	14,069	11,003		
市民1人当たりのコスト(円)		98	117	150	118		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	人権教育推進員連絡会の開催		推進員の資質向上と各教集の課題を市全体で共有し、解決を図る。	回	目標	2	3	5
					実績	-	10	10
指標化できない成果			達成		500.0%	333.3%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>教育集会所・隣保館での個々の課題や現状について、保育園や学校などの教育関係機関や地域の自治会や運動団体などの関係機関と連携を取りながら、より充実した人権同和教育の推進が必要です。そのために今後は、人権教育推進員の連絡会を定期的に開催し、情報共有と課題解決に向けた取り組みにつなげていきます。</p>
----	--

整理番号
509 - 0

決算書頁
337

(款)10教育費(項)5社会教育費(目)8教育集会所費(細目)449教育集会所事業経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	51	あらゆる差別を許さず、互いの人権を尊重するまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-05-08-449-58
	施策	5104	同和行政の推進		
	事務事業名	教育集会所交流事業		担当部署	部・課名等
			教育委員会生涯学習課	評価責任者・連絡先	
				課長 前山 恭子 0595-22-9679	

事務事業の概要	対象	各教育集会所に集う地区学習会や地域子ども会活動等の児童・生徒、及び各教育集会所を拠点に活動する青年																								
	目的	地域の枠を越えて交流することで、広域的に活動できる人権啓発リーダーを育成する。																								
	内容	<p>伊賀市教育集会所交流事業「みんなよっといで！」を実施しました。 参加者数：138名(参加児童・生徒、引率スタッフ、指導者含む) 内容：各教育集会所で開催している地区学習会の取り組み成果発表と交流会を開催(よっといでの木作成)</p> <p>伊賀市高校生(青年)人権学習交流会の実施(年1回)を実施しました。 参加者数計：29名(高校生、青年・引率スタッフ等含む) 内容：全国高校生大会(全国青年大会)参加者報告還流学習会及び食文化体験学習交流会</p>																								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>謝礼</td> <td>42,312円</td> <td>参加者送迎用借用バス運転手謝礼</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>169,740円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>19,636円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>傷害保険料</td> <td>3,000円</td> <td>事業参加者加入保険</td> </tr> <tr> <td>自動車借上料</td> <td>58,320円</td> <td>レンタカー借用代</td> </tr> <tr> <td>会場使用料</td> <td>11,612円</td> <td>高校生・青年交流会会場使用料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>304,620円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	謝礼	42,312円	参加者送迎用借用バス運転手謝礼	消耗品費	169,740円		燃料費	19,636円		傷害保険料	3,000円	事業参加者加入保険	自動車借上料	58,320円	レンタカー借用代	会場使用料	11,612円	高校生・青年交流会会場使用料	計	304,620円	
経費	金額	摘要																								
謝礼	42,312円	参加者送迎用借用バス運転手謝礼																								
消耗品費	169,740円																									
燃料費	19,636円																									
傷害保険料	3,000円	事業参加者加入保険																								
自動車借上料	58,320円	レンタカー借用代																								
会場使用料	11,612円	高校生・青年交流会会場使用料																								
計	304,620円																									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	429	434	305	325		
	合計(A)	429	434	305	325		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.30 人	0.00 人	
		人件費	0	0	2,338	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	2,338	0		
	合計(A+B)	429	434	2,643	325		
		市民1人当たりのコスト(円)	5	5	29	4	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	参加者アンケートの満足度		満足から不満の段階を4段階とし、満足、やや満足が9割以上を目指す。	%	目標	90.0	90.0	90
					実績	92.3	97.6	95.6
指標化できない成果			達成	108.4%	106.2%			

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>次世代の人権啓発リーダーの育成は、大切な観点であると考えます。平成27年度から補助金がなくなり市単独予算での事業となりましたが、取り組み内容を見直すことで、継続して実施することができました。差別に負けない人権啓発リーダーを育成するため、今後も工夫しながら事業継続します。</p>
----	--

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)1保健体育総務費(細目)450一般事務経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	62 文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-06-01-450-01
	施策	6205 だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当部署	部・課名等 企画振興部スポーツ振興課
事務事業名	一般事務経費		評価責任者・連絡先 課長 前川 浩也 0595-22-9635	

事務事業の概要	対象	市民、地域		
	目的	だれもが気軽に楽しめるスポーツの推進を図る。		
	内容	<p>スポーツ振興のための審議会、委員会を開催し、報酬、事務経費、関係団体負担金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会 3回開催 (委員報酬:6,000円×8人×3回) ・スポーツ推進委員活動 年額委員報酬8,100円×スポーツ推進委員78人 スポーツイベントに対する委員報酬5,600円×延べ555人 ・県・広域スポーツ大会等への参画 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	3,883,800円	スポーツ推進審議会委員報酬 144,000円 スポーツ推進委員報酬 3,739,800円	
	委託料	450,200円	中学校体育連盟事業委託料 450,200円	
	負担金、補助金及び交付金	1,720,033円	三重県体育協会負担金 271,083円 三重県スポーツ推進委員連絡協議会負担金 156,000円	
	その他事務経費	988,441円	ほか	
	計	7,042,474円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 【その他特定財源】土地建物貸付料
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	274	250	250	250	
			一般財源	6,331	6,766	6,793	3,054	
	合計(A)	6,605	7,016	7,043	3,304			
	人件費	正規職員	業務量	0.90 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
			人件費	6,739	7,791	7,791	7,841	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		6,739	7,791	7,791	7,841			
合計(A+B)	13,344	14,807	14,834	11,145				
市民1人当たりのコスト(円)			141	158	158	119		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	スポーツイベントへの参加者数	シティマラソン・つつじマラソン・スポーツフェスティバル・伊賀地区駅伝の参加者数	人	目標		7,000	7,000	7,500
				実績	6,078	6,524	7,444	
指標化できない成果	体育協会加盟団体等が実施した大会等の参加者数	達成		93.2%	106.3%			

方向	統合	課題及び改善案	市民がスポーツを楽しむ機会を提供する必要があるため、スポーツ推進委員によるスポーツ活動を支援しスポーツ振興のための事業として総合的に展開するため、一般事務経費からスポーツ推進委員報酬をスポーツ活動振興事業に移行する。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)1保健体育総務費(細目)451スポーツ活動振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-06-01-451-51
	施策	6205	だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当部署	部・課名等
	事務事業名	スポーツ活動振興事業	企画振興部スポーツ振興課	評価責任者・連絡先	課長 前川 浩也 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民																																			
	目的	スポーツ組織・団体を支援し世界で活躍するスポーツ選手を育成する。また、各種イベントを支援し、市民のスポーツに対する意識の向上と地域の活性化を図る。																																			
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員並びにスポーツ指導者協議会及びスポーツ少年団指導者協議会等を対象に研修会を実施しました。 スポーツ推進委員研修会6回(参加者延べ102人) イベントスタッフ説明会5回(参加者延べ160人) スポーツ指導者研修会2回(参加者49人) スポーツ少年団指導者研修会1回(参加者18人) ・体育協会・スポーツ少年団の活動支援(9,450千円) ・市民参加型スポーツイベント開催数 4回 5/29 青山高原つつじクォーターマラソン 1,370人 11/6 市民スポーツフェスティバル 1,918人 11/27 伊賀上野シティマラソン 3,337人 1/29 伊賀地区駅伝競走大会 819人 ・魅せるスポーツ事業への活動支援 伊賀FCくノへへの支援(3,000千円) 忍びの里レディーストーナメントの開催 ・スポーツ競技の全国、国際大会出場奨励金 																																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>1,120,000円</td> <td>全国大会出場選手奨励金</td> <td>1,120,000円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>10,206,000円</td> <td>社会体育振興事業委託料</td> <td>6,000,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>青少年スポーツ活動育成事業委託料</td> <td>3,450,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市民スポーツフェスティバル委託料</td> <td>756,000円</td> </tr> <tr> <td>負担金・補助金及び交付金</td> <td>8,454,800円</td> <td>伊賀フットボールクラブ運営助成金</td> <td>3,000,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ほか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>573,592円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,354,392円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		報償費	1,120,000円	全国大会出場選手奨励金	1,120,000円	委託料	10,206,000円	社会体育振興事業委託料	6,000,000円			青少年スポーツ活動育成事業委託料	3,450,000円			市民スポーツフェスティバル委託料	756,000円	負担金・補助金及び交付金	8,454,800円	伊賀フットボールクラブ運営助成金	3,000,000円			ほか		その他事務経費	573,592円			計	20,354,392円	
経費	金額	摘要																																			
報償費	1,120,000円	全国大会出場選手奨励金	1,120,000円																																		
委託料	10,206,000円	社会体育振興事業委託料	6,000,000円																																		
		青少年スポーツ活動育成事業委託料	3,450,000円																																		
		市民スポーツフェスティバル委託料	756,000円																																		
負担金・補助金及び交付金	8,454,800円	伊賀フットボールクラブ運営助成金	3,000,000円																																		
		ほか																																			
その他事務経費	573,592円																																				
計	20,354,392円																																				

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	1	1	1	1	
			一般財源	21,537	20,167	20,354	22,409	
	合計(A)	21,538	20,168	20,355	22,410			
	人件費	正規職員	業務量	2.20 人	3.12 人	3.07 人	3.07 人	
			人件費	16,472	24,308	23,919	24,072	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		16,472	24,308	23,919	24,072			
合計(A+B)	38,010	44,476	44,274	46,482				
市民1人当たりのコスト(円)			400	472	470	495		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	スポーツイベントへの市民の参加者数	シティマラソン・つつじマラソン・スポーツフェスティバル・伊賀地区駅伝の参加者数	人	目標		7,000	7,000	7,500
				実績	6,078	6,524	7,444	
指標化できない成果	体育協会加盟団体等が実施した大会等の参加者数	達成		93.2%	106.3%			

方向	統合	<p>課題及び改善案</p> <p>市民がスポーツを楽しむ機会を提供することやスポーツ団体と競技選手を育成することが必要なことから、スポーツ推進委員によるスポーツ活動支援などの事業を一般事務経費や地域スポーツ活動推進事業から平成29年度に統合する。 一人でも多くの市民にスポーツに親しんでいただく必要があるため、スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催する。</p>
----	----	--

整理番号
512 - 0

決算書頁
341

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)1保健体育総務費(細目)452生涯スポーツ推進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 28 年度	01-10-06-01-452-51
	施策	6205	だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当 部署	部・課名等 企画振興部スポーツ振興課
	事務事業名	地域スポーツ活動推進事業		評価責任者・連絡先	課長 前川 浩也 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民																	
	目的	市民の体力向上・健康維持、青少年の健全育成及び地域の活性化を図る。																	
	内容	<p>市民ニーズの高いスポーツ教室を開催し、スポーツに親しむ機会の提供を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ママとベビーの3B教室(通年)参加延べ人数844人 ・フィットネス教室(通年)参加延べ人数3,512人 <p>指定管理者によるスポーツ教室の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ 参加延べ人数2,212人 ・マットエクササイズ 参加延べ人数546人 ・ヨガ教室 参加延べ人数1,438人 ・エアロビクス 参加延べ人数1,068人 ・ズンバ教室 参加延べ人数1,150人 ・骨盤矯正ストレッチ 参加延べ人数573人 ・カヌー教室 参加延べ人数46人 ・ノルディックウォーキング教室 参加延べ人数34人 ・バレトン 参加延べ人数435人 ・ジャイロキネシス 参加延べ人数184人 <p>地域総合型スポーツクラブによるスポーツ教室の開催 参加延べ人数401人</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>4,376,808円</td> <td>スポーツ教室開催委託料</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ゆめドームフィットネス事業委託料</td> <td>3,776,808円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,376,808円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			経費	金額	摘要		委託料	4,376,808円	スポーツ教室開催委託料	600,000円			ゆめドームフィットネス事業委託料	3,776,808円	計	4,376,808円	
経費	金額	摘要																	
委託料	4,376,808円	スポーツ教室開催委託料	600,000円																
		ゆめドームフィットネス事業委託料	3,776,808円																
計	4,376,808円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0			【その他特定財源】事業参加負担金 平成29年度より、「スポーツ活動振興事業(01-10-06-01-451-51)」へ統合
			地方債	0	0	0			
			その他	2,211	2,084	2,067			
			一般財源	2,234	2,695	2,310			
	合計(A)	4,445	4,779	4,377	0				
	人件費	正規職員	業務量	1.50 人	0.37 人	0.32 人	人		
			人件費	11,231	2,883	2,494	0		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)		11,231	2,883	2,494	0				
合計(A+B)	15,676	7,662	6,871	0					
市民1人当たりのコスト(円)		165	82	73	0				

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	各種スポーツ教室参加者延べ人数	大規模なスポーツイベント以外で市民がスポーツを楽しむ機会を提供する。	人	目標		11,500	11,500	8,100
				実績	10,610	10,919	12,443	
指標化できない成果			達成		94.9%	108.2%		

方向	統合	<p>課題及び改善案</p> <p>市民がスポーツを楽しむ機会を提供することや競技指向を高め質の高い選手を育成することが必要なことから、スポーツ推進委員によるスポーツ活動支援やスポーツ教室など、スポーツ振興のための事業として総合的に展開することでスポーツを気軽に楽しむ市民をふやすため平成29年度にスポーツ活動振興事業へ統合する。また、平成29年度からゆめドームうえのの指定管理者が変更となったことに伴い、市が自主事業として実施していたフィットネス教室は平成28年度で終了したため教室参加者数が減少となることから、スポーツ教室の委託先を増やす。</p>
----	----	--

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)1保健体育総務費(細目)604国体事業経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度 01-10-06-01-604-01
	施策	6205	だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当部署 部・課名等 企画振興部スポーツ振興課 評価責任者・連絡先 課長 前川 浩也 0595-22-9635
	事務事業名	三重国体準備経費		

事務事業の概要	対象	国民											
	目的	2021年(平成33年)に開催する三重国体の準備を行う。											
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国体推進係設置(正規職員2名) ・平成28年岩手国体の視察 本大会(盛岡市、軽米町、花巻市、二戸市、滝沢市 6泊7日 2名)大会中の視察 事業概要説明(花巻市、二戸市 各1泊2日 2名)大会開催後の事業説明会 ・三重県準備委員会や競技開催市町との連絡調整、情報共有、情報収集の会議出席 市町調整会議2回2名、軟式野球競技開催市町打合せ会議1回2名 全国障害者スポーツ大会担当者会議1回1名 ・第76回国民体育大会伊賀市準備委員会設立発起人会開催 設立発起人:伊賀市長、伊賀市議会議長、上野商工会議所会頭、伊賀市商工会会長、伊賀上野観光協会会長、伊賀市体育協会会長、伊賀市教育長 											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>611,080円</td> <td>岩手国体視察旅費 611,080円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>54,544円</td> <td>消耗品費 54,544円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>665,624円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	旅費	611,080円	岩手国体視察旅費 611,080円	需用費	54,544円	消耗品費 54,544円	計	665,624円
経費	金額	摘要											
旅費	611,080円	岩手国体視察旅費 611,080円											
需用費	54,544円	消耗品費 54,544円											
計	665,624円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金		0	0		3,003
		地方債		0	0	0		
		その他		0	0	0		
		一般財源		744	666	2,095		
		合計(A)	0	744	666	5,098		
	人件費	正規職員	業務量	人	1.32 人	1.32 人	3.72 人	
			人件費	0	10,285	10,285	29,169	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)	0	10,285	10,285	29,169		
		合計(A+B)	0	11,029	10,951	34,267		
		市民1人当たりのコスト(円)	0	117	117	365		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	三重国体開催準備	国体開催準備のための先催地視察	種目	目標		5	5	5
				実績		5	5	
	指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%		

方向	<p>充実</p> <p>課題及び改善案</p> <p>平成30年度に国体開催正式決定を受ける予定であり、国体準備を本格化するため伊賀市準備委員会の設立や職員体制を整える必要があり、平成29年度に伊賀市準備委員会を設立し、必要な人員体制を整える。また、国体を円滑に開催するため、会場整備、会場設営、選手観客の輸送などのノウハウを取得する必要があり、前年度に引き続き先催地の視察を行う。</p>
----	---

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)2学校給食管理費(細目)453学校給食管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-06-02-453-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	学校給食管理経費	教育委員会教育総務課	評価責任者・連絡先	課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	自校方式による給食実施小中学校		
	目的	安全・安心な学校給食を提供できるよう、調理環境の整備を行う。		
	内容	<p>学校給食衛生管理基準に基づき、自校で給食を実施する17校(内中学校1校)を対象に、給食調理員の検便検査、調理場消毒を実施したほか、石鹼液、消毒アルコール、ペーパータオル等の衛生用品(消耗品)の配備や調理器具、施設の修繕を行うとともに、劣化した食器消毒保管庫や保冷庫などの備品を購入しました。</p> <p>また、地産地消を推進するため、伊賀米や伊賀産菜種油購入にかかる補助金を支出しました。</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	消耗品費	13,703,391円	学校配当 4,271,623円 学校給食保存食経費 1,631,712円 調理員賃与被服 1,081,976円 給食用食器 6,646,800円	ほか
	修繕料	1,438,796円	スチームコンベクション修理(上野西小) 99,360円	ほか
	手数料	1,791,044円	給食調理員検便検査手数料 1,700,864円	ほか
	委託料	403,920円	学校給食調理場消毒業務委託料 312,120円	ほか
	負担金、補助及び交付金	4,431,344円	伊賀米米飯給食補助金・伊賀産菜種油給食使用補助金	ほか
	計	24,856,412円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	900	900	0	
		一般財源	16,211	24,173	23,957	23,409	
		合計(A)	16,211	25,073	24,857	23,409	
	人件費	正規職員	業務量 0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費	1,498	1,559	1,559	1,569	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,498	1,559	1,559	1,569	
		合計(A+B)	17,709	26,632	26,416	24,978	
		市民1人当たりのコスト(円)	187	283	281	266	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	自校方式校における給食実施予定日での給食実施率	実際の延実施日/延給食実施予定日×100	%	目標		100.0	100.0	100.0
				実績	99.9	100.0	98.6	
指標化できない成果			達成		100.0%	98.6%		

方向	改善	課題及び改善案	学校給食を継続して安定的に提供する必要はある。17校で自校給食室での調理を実施しているが、老朽化が進んでいる学校も多く、新基準による施設整備を行うとなると、相当の経費を要する。したがって、センター方式や親子方式も視野に小学校給食のあり方を検討する必要がある。なお、給食の安全性を保つため施設管理はもとより、衛生管理の指導を徹底する必要がある。
----	----	---------	---

整理番号
515 - 0

決算書頁
341

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)2学校給食管理費(細目)453学校給食管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-06-02-453-02
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり		
	事務事業名	給食センター管理運営経費		担当部署	部・課名等 教育委員会給食センター 評価責任者・連絡先 所長 服部 寿一 0595-21-8194

事務事業の概要	対象	給食センター受配校(所)の児童生徒																										
	目的	地場産(伊賀産・三重県産)の使用割合平均30%の維持、安心・安全な給食の実施する。																										
	内容	<p>①衛生・安全管理の徹底 夏季・冬季に衛生管理講習会を実施し、情報の共有化を図り、意識付けを行った。</p> <p>②地場産食材の優先活用 JA等物資納入業者と連携し、物資の確保や価格の調整を図り地場産を優先的に取り入れた。</p> <p>③食育の推進 地元食材の紹介「給食だより」の発行を毎月行った。施設見学、職場体験の受入れ、学校保健委員会への残渣資料の提供を行った。 28年11月から伊賀市HPの学校教育ネットワークに中学校給食の献立表を掲載した。</p> <p>④いがっこ給食センター夢(1日当りの調理数2520食)、阿山給食センター(1日当りの調理数800食)、大山田給食センター(1日当りの調理数600食)の管理運営に係る経費</p>																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務従事者賃金</td> <td>16,118,422円</td> <td>いがっこ・阿山・大山田</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>5,931,103円</td> <td>プロパンガス・ボイラー燃料(阿山・大山田)他</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>7,709,556円</td> <td>電気・水道料金(阿山・大山田)他</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>3,160,942円</td> <td>厨房機器等修理(3センター)ほか</td> </tr> <tr> <td>運營業務委託料</td> <td>102,649,680円</td> <td>調理・配送業務委託料(いがっこ)</td> </tr> <tr> <td>施設設備保守点検委託料</td> <td>8,241,912円</td> <td>エレベーター・消防設備等保守点検委託料他</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,924,953円</td> <td>施設維持管理・廃棄物処理委託料ほか</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>155,736,568円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	業務従事者賃金	16,118,422円	いがっこ・阿山・大山田	燃料費	5,931,103円	プロパンガス・ボイラー燃料(阿山・大山田)他	光熱水費	7,709,556円	電気・水道料金(阿山・大山田)他	修繕料	3,160,942円	厨房機器等修理(3センター)ほか	運營業務委託料	102,649,680円	調理・配送業務委託料(いがっこ)	施設設備保守点検委託料	8,241,912円	エレベーター・消防設備等保守点検委託料他	その他	11,924,953円	施設維持管理・廃棄物処理委託料ほか	計	155,736,568円
経費	金額	摘要																										
業務従事者賃金	16,118,422円	いがっこ・阿山・大山田																										
燃料費	5,931,103円	プロパンガス・ボイラー燃料(阿山・大山田)他																										
光熱水費	7,709,556円	電気・水道料金(阿山・大山田)他																										
修繕料	3,160,942円	厨房機器等修理(3センター)ほか																										
運營業務委託料	102,649,680円	調理・配送業務委託料(いがっこ)																										
施設設備保守点検委託料	8,241,912円	エレベーター・消防設備等保守点検委託料他																										
その他	11,924,953円	施設維持管理・廃棄物処理委託料ほか																										
計	155,736,568円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	6,000		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	163,722	158,726	155,737	171,731		
	合計(A)	163,722	158,726	155,737	177,731		
人件費	正規職員	業務量	9.00 人	9.00 人	9.00 人	9.00 人	
		人件費	67,383	70,119	70,119	70,569	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	67,383	70,119	70,119	70,569		
	合計(A+B)	231,105	228,845	225,856	248,300		
	市民1人当たりのコスト(円)	2,431	2,428	2,396	2,642		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	地場産率	伊賀産・三重県産の使用	%	目標		30	30	30
				実績	30	32	27	
指標化できない成果			達成		107.0%	90.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 『見える給食』を提供するため、職場体験や施設見学を受け入れ、地域教師との交流や子どもたちが学習した野菜を食材としたり、子どもたちが考えたリクエストメニューを取り入れるなど食教育の充実を図ることで、残渣の割合を減らすことに繋げていく。・野菜は天候に左右されやすく、安定した調達が困難であるが、1食単価を考え、可能な限り地元食材の使用に努める。・いがっこ給食センター夢は10年経過し、経年による設備機器の修繕等に経費を要し、阿山給食センターは施設の老朽化に伴う維持管理が課題となっているが、給食調理に影響が出ないよう、優先度を付け、維持管理に取り組む。</p>
----	--

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)2学校給食管理費(細目)683小学校給食センター建設事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度 01-10-06-02-683-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	部・課名等
	事務事業名	小学校給食センター建設事業	担当部署	教育委員会教育総務課 評価責任者・連絡先 課長 馬場 清 0595-47-1280

事務事業の概要	対象	小学校を対象とした新給食センターの整備を行う。		
	目的	安全・安心な学校給食を提供できるよう、調理環境の整備を行う。		
	内容	新給食センターの整備を行うため、地質調査業務委託やPFI導入可能性調査業務委託を行いました。また、建設地となった旧府中小学校の施設解体を行うため、実施設計業務委託や廃校内の廃棄物の処分業務委託、施設の解体工事を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	役員費	216,000円	校舎棟建設資材分析業務手数料 他	
	委託料	8,253,976円	廃校内廃棄物処理委託料	1,971,616円
			地質調査業務委託料	1,616,760円
			給食センター建設事業PFI導入可能性調査業務委託	3,218,400円
			旧府中小学校解体工事設計業務委託	1,447,200円
	工事請負費	49,390,560円	旧府中小学校解体工事	
	その他事務経費	7,180円	解体工事検査旅費、有料道路通行料	
	計	57,867,716円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金		0	0		
		地方債		129,800	48,200		28,500
		その他		0	0		0
		一般財源		11,884	9,668		21,392
		合計(A)	0	141,684	57,868		49,892
人件費	正規職員	業務量	人	0.25	0.40		0.40
		人件費	0	1,948	3,117		3,137
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	1,948	3,117	3,137		
合計(A+B)	0	143,632	60,985	53,029			
市民1人当たりのコスト(円)		0	1,524	647	565		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業達成率	計画工事に対する完成率	%	目標		100	100
			実績		100	
指標化できない成果		達成			100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成32年度に小学校給食センター開設を行うため、平成28年度より関連事業を行い今後の学校給食の安定した提供に努める。
----	----	---------	--

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)2学校給食管理費(細目)689給食施設改修事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	53	将来を支える子どもたちが充実した教育を受けられるまちづくり	平成 28 年度～平成 29 年度	01-10-06-02-689-01
	施策	5302	望ましい学校教育環境を提供する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	給食施設改修事業	教育委員会給食センター	評価責任者・連絡先	所長 服部 寿一 0595-21-8194

事務事業の概要	対象	大山田給食センターで新たに受配する小学校の児童生徒										
	目的	新居小学校校舎改築に伴い、29年9月から大山田給食センターで約180食を受け入れるために必要な改修の設計及び改修工事										
	内容	・大山田給食センターでは、2小学校と1園に約600食を配食しているが、新居小学校校舎改築に伴い、29年9月より約180食増となる。安全・安心な給食を提供するため、学校給食衛生管理基準も考慮し、大山田給食センターの電気及び機械設備改修工事のための設計業務委託を行った。										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>766,800円</td> <td>給食センター改修工事設計業務委託 (キュービクル新設等電気設備設計 及び厨房機器他機械設備設計) MORI建築設計室</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>766,800円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	766,800円	給食センター改修工事設計業務委託 (キュービクル新設等電気設備設計 及び厨房機器他機械設備設計) MORI建築設計室	計	766,800円		
経費	金額	摘要										
委託料	766,800円	給食センター改修工事設計業務委託 (キュービクル新設等電気設備設計 及び厨房機器他機械設備設計) MORI建築設計室										
計	766,800円											

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金		0	0	0		給食センター整備事業 大山田給食センター整備事業
			地方債		0	700	25,600		
			その他		0	0	0		
			一般財源		0	67	1,371		
	合計(A)		0	0	767	26,971			
	人件費	正規職員	業務量	人	人	0.00 人	0.00 人		
			人件費	0	0	0	0		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)			0	0	0	0			
合計(A+B)		0	0	767	26,971				
市民1人当たりのコスト(円)			0	0	9	287			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	新居小学校給食受入に対応するための改修等設計・工事経費であり、指標とできない	目標						
		実績						
指標化できない成果			達成					

方向	<p>充実</p> <p>課題及び改善案 改修工事は小学校の夏休み期間中に終了する必要がある、害虫駆除の実施を考慮すると工期は1ヶ月程度であり、新居小学校約180食の食器類や食缶、配送用コンテナ等の給食用備品を購入する必要がある。在庫がある備品等であれば、納入までに日数がかからないが、夏期は給食用備品の受注が増えるため、余裕を持って発注する。</p>
----	---

整理番号	518 - 0	(款)10教育費(項)6保健体育費(目)3社会体育施設費(細目)455体育施設管理運営経費	決算書頁	343
------	---------	---	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	62	文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 31 年度	01-10-06-03-455-01
	施策	6205	だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当部署	部・課名等
事務事業名	体育施設維持管理経費		企画振興部スポーツ振興課	課長 前川 浩也	0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民(体育施設利用者)		
	目的	施設を安全かつ快適に利用できるよう維持管理の充実を図り、健康増進を図る場として提供する。		
	内容	<p>・指定管理者制度を導入することにより、民間事業者の柔軟な発想を活かした経営手法や運営ノウハウを活用し、サービスの向上、利用者ニーズへのより迅速な対応、施設の有効活用及び管理経費の削減を図りました(26施設)。</p> <p>上野運動公園【野球場10,657人(対前年比(以降省略)89.2%)・プール4,727人(94.4%)・競技場22,684人(111.3%)・スポーツセンター899人(53.1%)・テニスコート8,850人(87.0%)】・伊賀上野武道館11,736人(87.0%)・上野運動公園体育館28,738人(96.3%)・上野緑ヶ丘テニスコート10,950人(80.6%)・ゆめが丘テニスコート7,493人(89.7%)・ゆめが丘多目的広場17,173人(122.5%)・島ヶ原運動場5,831人(96.6%)・阿山第1運動公園50,955人(214.1%)・阿山運動公園テニスコート1,526人(65.0%)・すぱーく阿山57,913人(104.2%)・阿山第2運動公園8,179人(106.3%)・阿山B&G海洋センター34,456人(104.5%)・大山田B&G海洋センター22,739人(104.9%)・青山北部公園運動施設4,749人(70.9%)・青山テニスコート275人(116.5%)・青山グラウンド13,834人(99.7%)・大山田東体育館・グラウンド2,212人(88.4%)・いがまちスポーツセンター多目的グラウンド18,047人(90.6%)・いがまちスポーツセンターテニスコート1,178人(88.1%)・いがまちスポーツセンターゲートボール場339人(48.1%)・トレーニングルーム1,684人(92.2%)・伊賀市直営施設4施設5,538人(100.9%)・しらさぎ運動公園17,955人(79.1%)</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
委託料	141,683,279円	ゆめドーム施設維持管理業務委託料	32,031,079円	
需用費	22,631,550円	伊賀市体育施設指定管理料	107,679,800円	
その他事務経費	1,490,387円	ほか		
		光熱水費	18,811,497円	
		ほか		
計	165,805,216円			

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	27,982	31,479	31,479	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	18,346	16,102	767	63	
			一般財源	117,942	121,797	133,560	121,442	
	合計(A)	164,270	169,378	165,806	121,505			
	人件費	正規職員	業務量	1.30 人	0.57 人	0.57 人	0.37 人	
			人件費	9,734	4,441	4,441	2,902	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		9,734	4,441	4,441	2,902			
合計(A+B)	174,004	173,819	170,247	124,407				
市民1人当たりのコスト(円)			1,831	1,844	1,806	1,324		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	スポーツ施設利用者数	スポーツ振興を推進するうえで、市内体育施設の利用者数を成果指標とする。	人	目標	350,000	350,000	372,000
				実績	439,730	352,055	371,317
指標化できない成果	県営ゆめドーム施設利用者数	達成		100.6%	106.1%		

方向	改善	課題及び改善案	伊賀市内の体育施設の多くが老朽化し修繕が必要な状態である。スポーツ施設再配置計画の立案を進め、継続する施設から計画的に修繕を実施する。 また、市が直営で管理している施設についても、利用者が地域に限定しているいわゆる地域のコミュニティ施設となっている施設は、公の施設としての用途から廃止を検討する。
----	----	---------	---

(款)10教育費(項)6保健体育費(目)3社会体育施設費(細目)456体育施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	62 文化活動やスポーツ活動が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-10-06-03-456-51
	施策	6205 だれもが気軽に楽しめるスポーツの振興	担当部署	部・課名等 企画振興部スポーツ振興課
事務事業名	体育施設整備事業		評価責任者・連絡先	課長 前川 浩也 0595-22-9635

事務事業の概要	対象	市民(体育施設利用者)																							
	目的	スポーツ・レクリエーションの場として体育施設を整備し、広く市民及び市民以外の余暇の活用、健康増進に寄与する。																							
	内容	公共施設最適化計画に基づき老朽化している上野運動公園体育館と伊賀上野武道館弓道場の機能を旧上野商業高校へ移転するため、旧上野商業高校体育館、武道館、弓道場の改修工事を行いました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td rowspan="2">5,820,293円</td> <td>旧商業高校体育館・武道館・弓道場改修設計業務委託</td> <td>3,725,093円</td> </tr> <tr> <td>旧上野商業高校体育館・武道場・弓道場改修管理業務委託</td> <td>2,095,200円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">工事請負費</td> <td rowspan="2">136,090,584円</td> <td>旧上野商業高校体育館等改修工事</td> <td>135,798,984円</td> </tr> <tr> <td>旧上野商業高校弓道場給水管他改修工事</td> <td>291,600円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>148,000円</td> <td>手数料</td> <td>148,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>142,058,877円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		委託料	5,820,293円	旧商業高校体育館・武道館・弓道場改修設計業務委託	3,725,093円	旧上野商業高校体育館・武道場・弓道場改修管理業務委託	2,095,200円	工事請負費	136,090,584円	旧上野商業高校体育館等改修工事	135,798,984円	旧上野商業高校弓道場給水管他改修工事	291,600円	役務費	148,000円	手数料	148,000円	計	142,058,877円	
経費	金額	摘要																							
委託料	5,820,293円	旧商業高校体育館・武道館・弓道場改修設計業務委託	3,725,093円																						
		旧上野商業高校体育館・武道場・弓道場改修管理業務委託	2,095,200円																						
工事請負費	136,090,584円	旧上野商業高校体育館等改修工事	135,798,984円																						
		旧上野商業高校弓道場給水管他改修工事	291,600円																						
役務費	148,000円	手数料	148,000円																						
計	142,058,877円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	1,500	148,600	134,800	14,300		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,574	7,920	7,259	788		
	合計(A)	4,074	156,520	142,059	15,088		
人件費	正規職員	業務量	0.32 人	0.57 人	0.52 人	0.37 人	
		人件費	2,396	4,441	4,052	2,902	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,396	4,441	4,052	2,902		
	合計(A+B)	6,470	160,961	146,111	17,990		
市民1人当たりのコスト(円)			69	1,708	1,550	192	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施設の新設・大規模改修施設数	体育施設の施設整備及び大規模改修等を行った施設数	箇所	目標		3	3	1
				実績	2	2	3	
指標化できない成果			達成		66.7%	100.0%		

方向	充実	課題及び改善案	伊賀市内の体育施設は、公共施設最適化計画に基づき、整理統合することとなっているが、施設の多くが老朽化していることから、市内のスポーツ施設の再配置を検討し、持続可能なスポーツ施設として市民ニーズや利用頻度に応じた大規模改修等の施設整備を計画的に進める。
----	----	---------	---